

保存版

目の届く場所に
保管してください。

鹿屋市



マップ

自分の命は自分で守る！

STEP1
危険を
確認

STEP2
情報を
確認

STEP3
避難の
準備

STEP4
早めの
避難

もくじ

- | | | | |
|-------------------|-----|-------------------|-----|
| ▶ 防災マップの使い方 | P1 | ▶ 土砂災害に備える | P33 |
| ▶ 防災マップ | P3 | ▶ 地震・津波に備える | P34 |
| ▶ 避難所一覧 | P27 | ▶ 桜島大噴火に備える | P35 |
| ▶ 避難情報を確認 | P29 | ▶ 避難の準備 | P36 |
| ▶ 風水害に備える | P31 | ▶ タイムラインを作成 | P37 |

※令和4年3月に一部改訂を行いました。

防災マップの使い方

はじめに

鹿屋市は、肝属川をはじめ串良川や始良川など多くの河川が流れ、縁豊かな高隈山系をはじめとする多くの山々や錦江湾に面した海岸線を有しています。これらの豊かな自然環境は地域に大きな恵みをもたらしますが、その一方で時として自然災害をもたらすことにもなります。

今回の防災マップの更新では、洪水浸水想定区域の想定雨量が「100年に一度の大雨」から「1000年に一度の大雨」に変更されたことに伴う区域の拡大など、様々な見直しを行っています。

「自分の命は自分で守る」という考え方のもと、この防災マップを活用して、災害時に取るべき行動を考え、防災・減災に役立ててください。

防災マップの使い方

STEP1 危険を確認

- 自宅の位置を確認 (P3～P26 または 拡大マップ)
防災マップまたは拡大マップで自宅の位置を確認して○印をつけましょう。
- 危険な場所等を確認 (P3～P26 または 拡大マップ)
自宅または周辺に、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域など、雨が降つたら危険になる場所がないか確認しましょう。
- 避難先・経路を確認 (P3～P28 または 拡大マップ)
一次避難所と、一番近い指定避難所を確認して○印をつけましょう。
あわせて避難先までの安全な避難経路を確認しましょう。
※避難先は安全な場所であれば、自宅や親戚宅、友人宅でもかまいません。

確認したらマップや裏表紙の「わが家の防災活用メモ」に書き込みましょう。

STEP2 情報を確認

- 避難情報を確認 (P29～P30)
身の安全を守るためにには、正確な情報を把握して早めの判断・行動を心がけることが大切です。
防災行政無線やテレビ、ラジオ、インターネットなどで、正確な気象情報や避難情報を入手しましょう。
- 災害の特性を確認 (P31～P35)
災害の特性を知り、安全な避難行動につなげましょう。

事前に情報画面の確認や登録をしておきましょう。

STEP3 避難の準備

- 非常持出品や備蓄品を準備 (P36)
いつでも避難行動を取れるように、日頃から非常持出品や備蓄品を準備しておきましょう。また、家庭ごとに必要なものがないか確認しておきましょう。
- タイムラインで確認 (P37)
災害に備えて家族で「いつ、だれが、どう行動する」か話し合っておきましょう。

P36で非常持出品や備蓄品のチェック、他に必要な物等を書き込みましょう。

STEP4 早めの避難

- 自ら判断
「自分の命は自分で守る」ことが重要です。自分で危険だと感じたら、避難指示などの発令や避難所の開設を待たずに安全な場所に避難しましょう。
- 避難の呼びかけに注意
市から避難情報が発令されたときは、すぐに避難しましょう。
- 助け合いが大切
避難する際は、隣近所で声をかけ合い、お互いに助け合いましょう。

自宅以外に避難するときは、安全に移動できるうちに避難行動を取りましょう。

防災マップ索引図

マップ① (P3~P4)

輝北町(諏訪原・市成・上百引・平房)

マップ② (P5~P6)

輝北町(諏訪原・上百引・下百引・平房)・上高隈町・下高隈町

マップ③ (P7~P8)

上高隈町・下高隈町・上祓川町・祓川町・東原町・有武町・高牧町

マップ④ (P9~P10)

下高隈町・上祓川町・東原町・串良町(細山田・有里)

マップ⑤ (P11~P12)

根木原町・花里町・有武町・古江町・花岡町・小薄町・高牧町・海道町・古里町・白水町・船間町・天神町・小野原町・上野町・今坂町・郷之原町・西原1~4丁目・大浦町・上谷町

マップ⑥ (P13~P14)

大浦町・郷之原町・西原1~4丁目・上谷町・西祓川町・祓川町・下祓川町・東原町・旭原町・札元1~2丁目・寿1~8丁目・新川町・笠之原町・王子町・打馬1~2丁目・西大手町・大手町・北田町・古前城町・本町・向江町・曾田町・新生町・共栄町・朝日町・新栄町・白崎町・田崎町・川西町・川東町・串良町(有里・上小原)

マップ⑦ (P15~P16)

東原町・旭原町・笠之原町・串良町(細山田・有里・上小原・下小原・岡崎)

マップ⑧ (P17~P18)

天神町・小野原町・野里町・上野町・今坂町・高須町・浜田町・横山町・下堀町・田淵町・大始良町・新生町・新栄町・本町・向江町・共栄町・西原1~4丁目・朝日町

マップ⑨ (P19~P20)

野里町・田淵町・大始良町・獅子目町・南町・池園町・萩塚町・星塚町・名貫町・田崎町・川西町・川東町・永野田町・飯隈町・下堀町・吾平町(上名・麓・下名)

マップ⑩ (P21~P22)

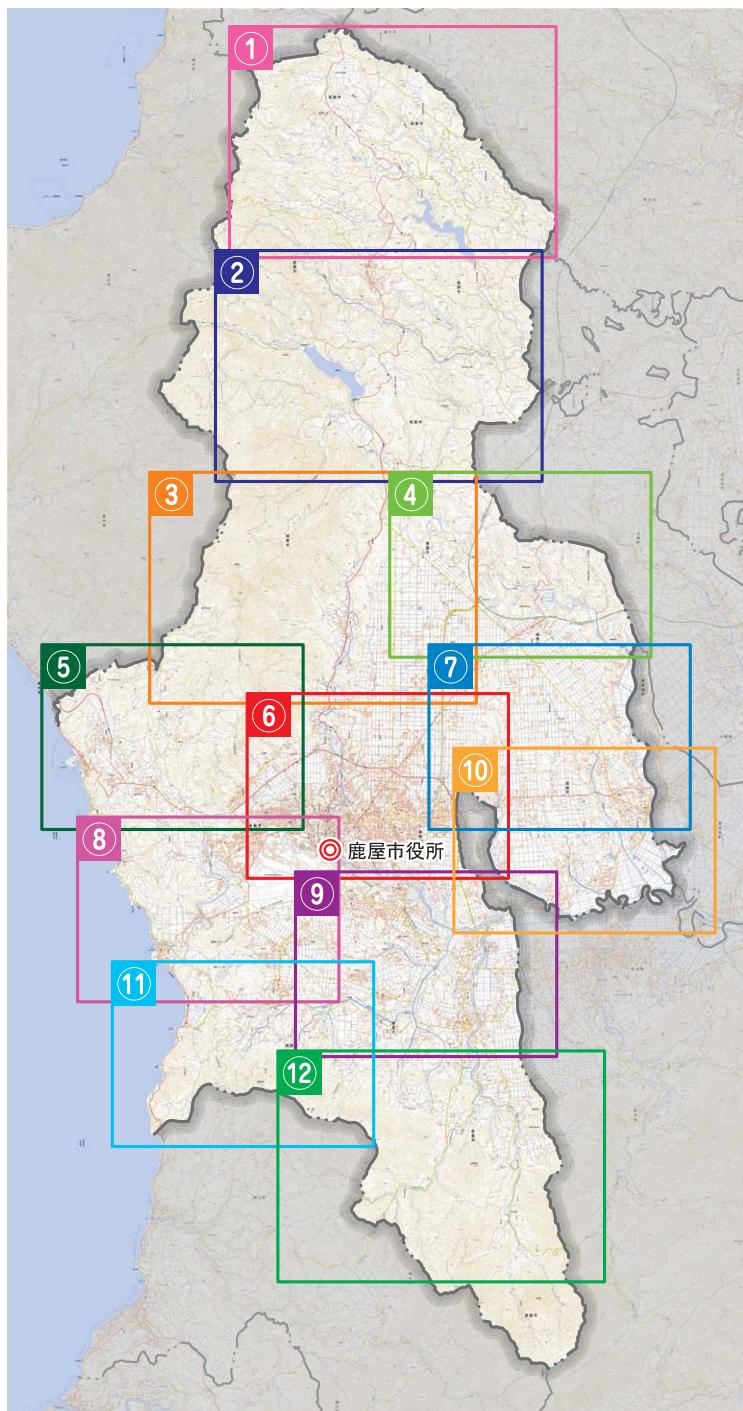
川東町・永野田町・串良町(有里・上小原・下小原・岡崎)・吾平町(下名)

マップ⑪ (P23~P24)

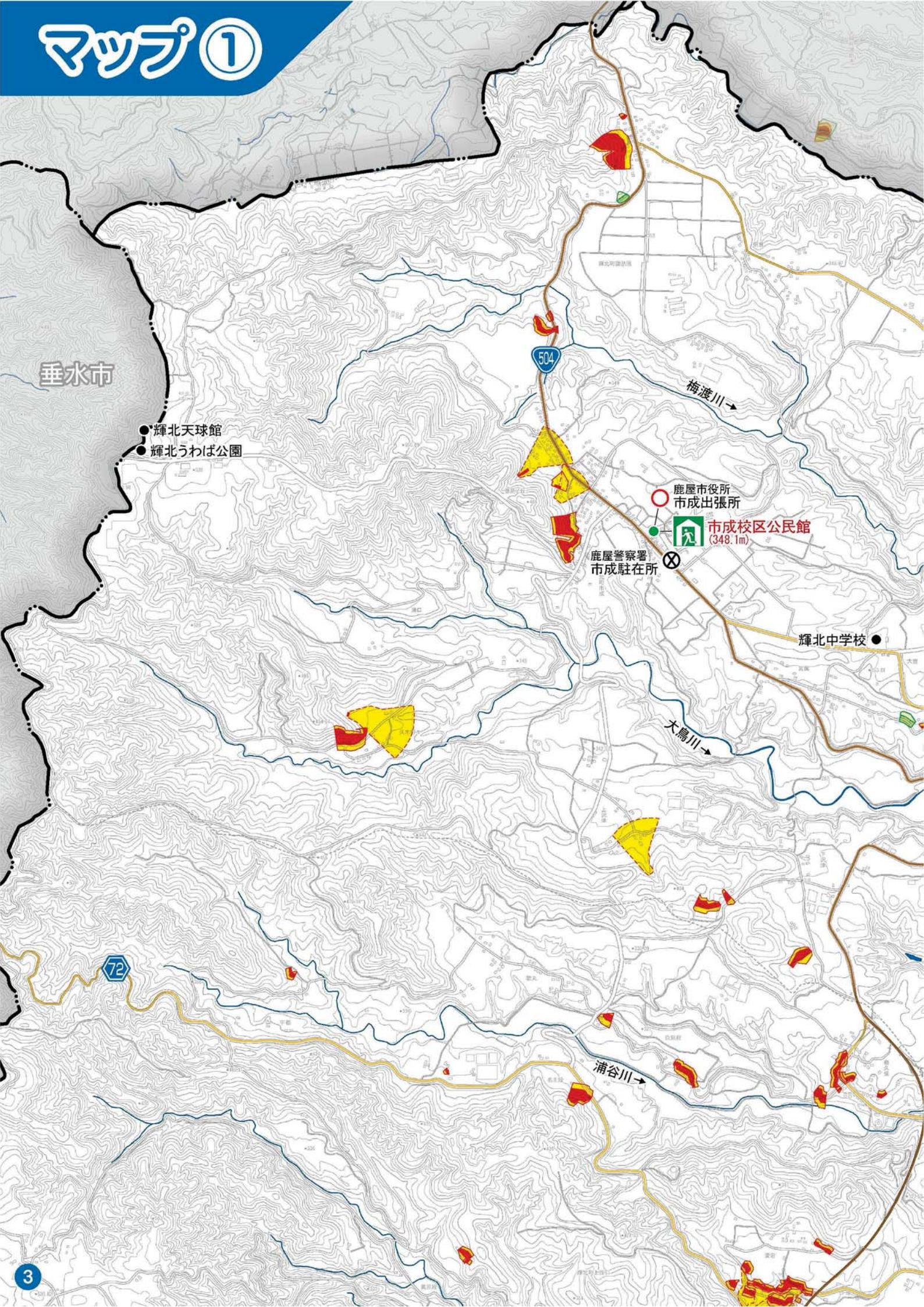
高須町・浜田町・永小原町・大始良町・獅子目町・田淵町・南町・横山町・池園町・星塚町

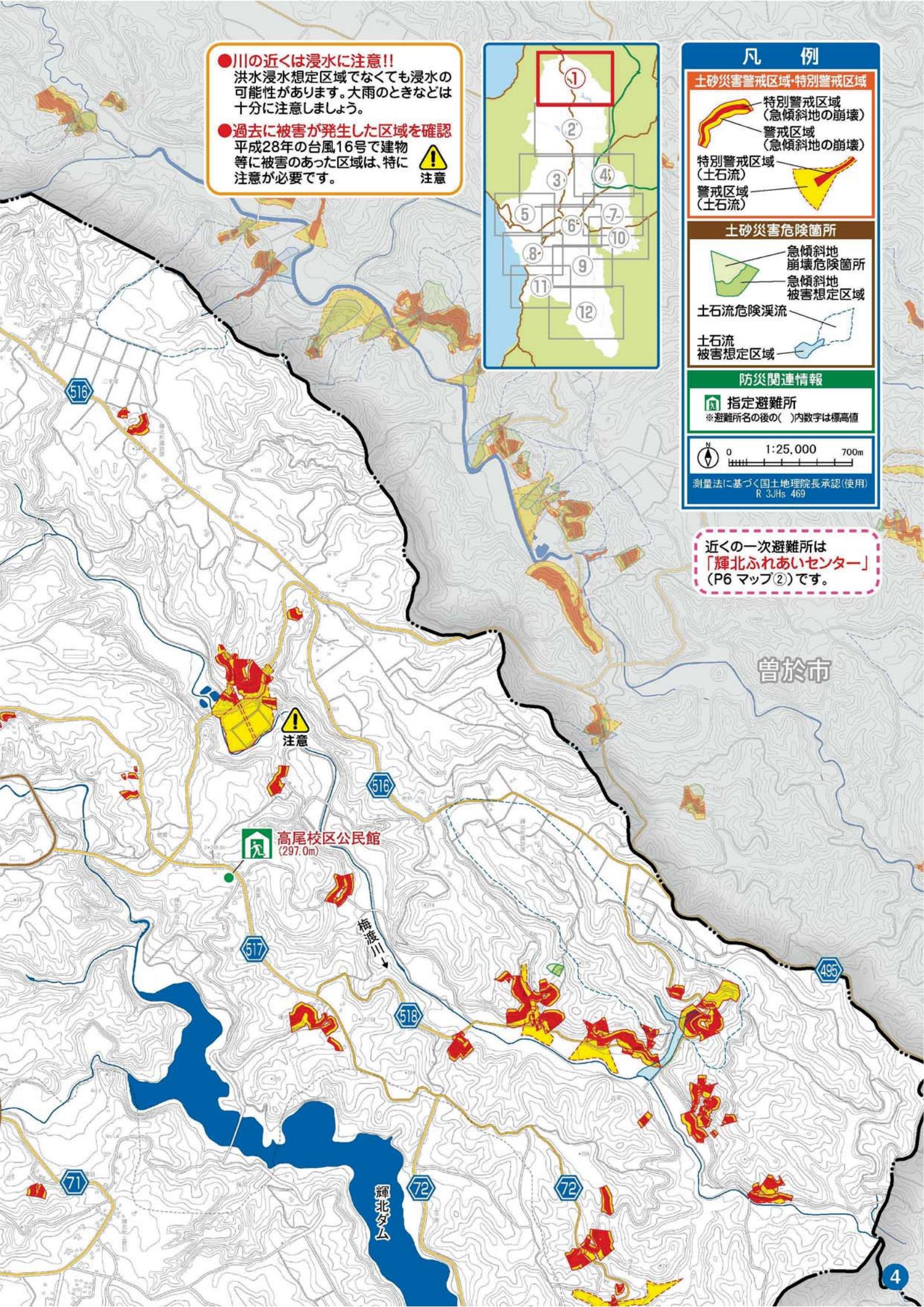
マップ⑫ (P25~P26)

南町・吾平町(上名・麓・下名)

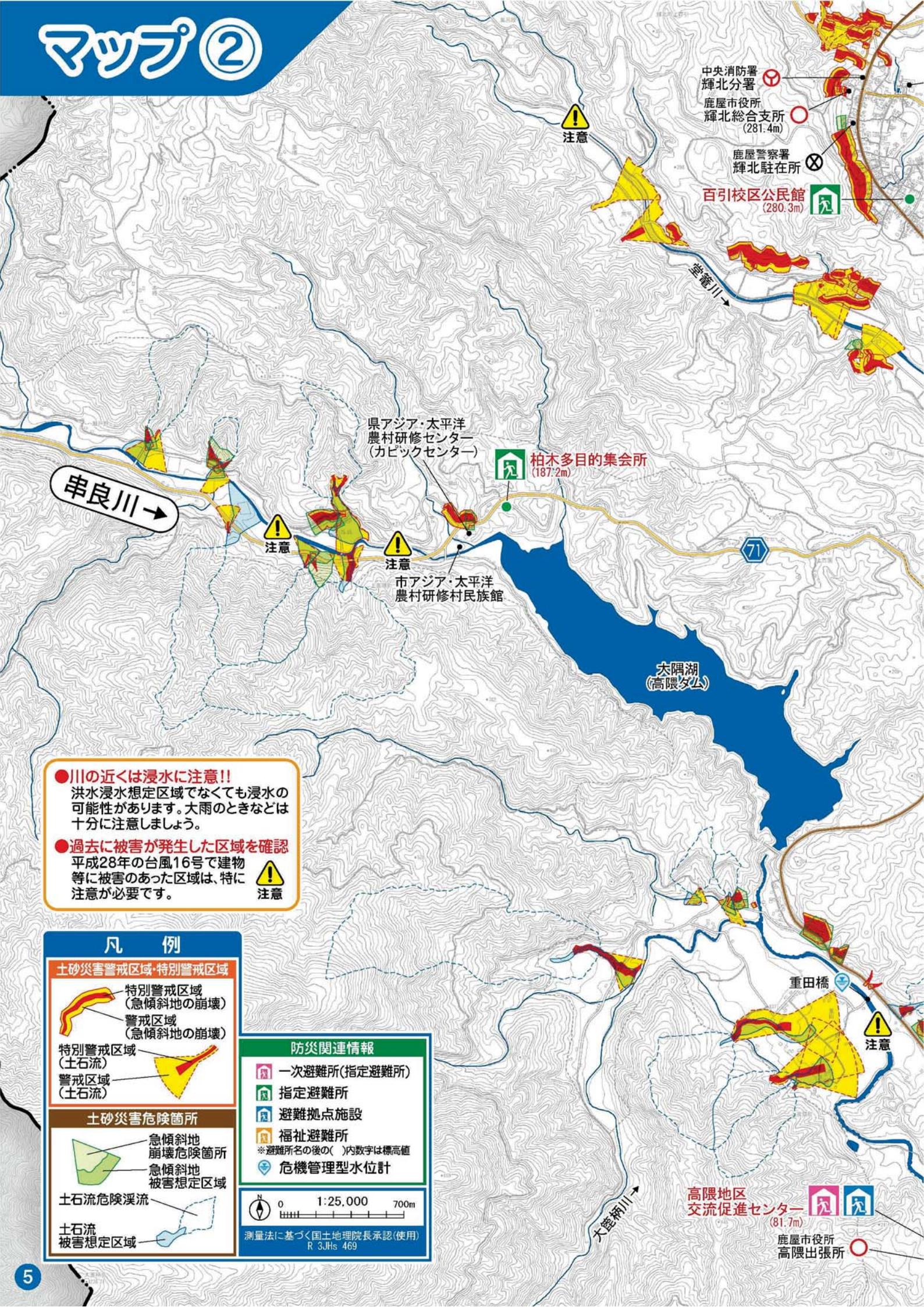


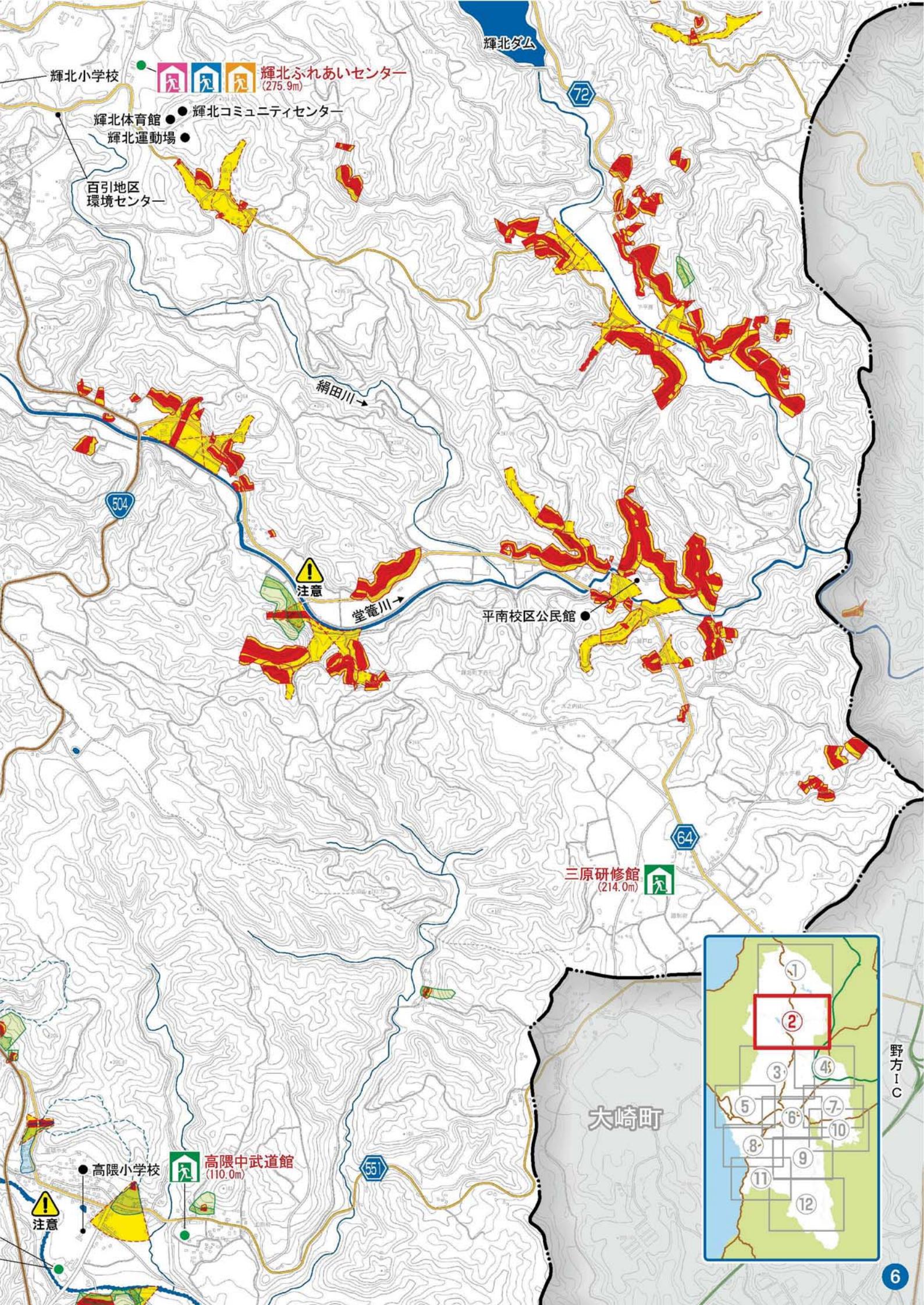
マップ①





マップ②





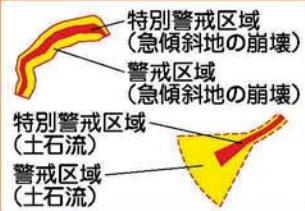
マップ③

●川の近くは浸水に注意!!

洪水浸水想定区域でなくても浸水の可能性があります。大雨のときなどは十分に注意しましょう。

凡 例

土砂災害警戒区域・特別警戒区域



防災関連情報

- 一次避難所(指定避難所)
- 指定避難所
- 避難拠点施設
- ※避難所名の後の()内数字は標高値
- 危機管理型水位計
- 道路冠水注意箇所

土砂災害危険箇所



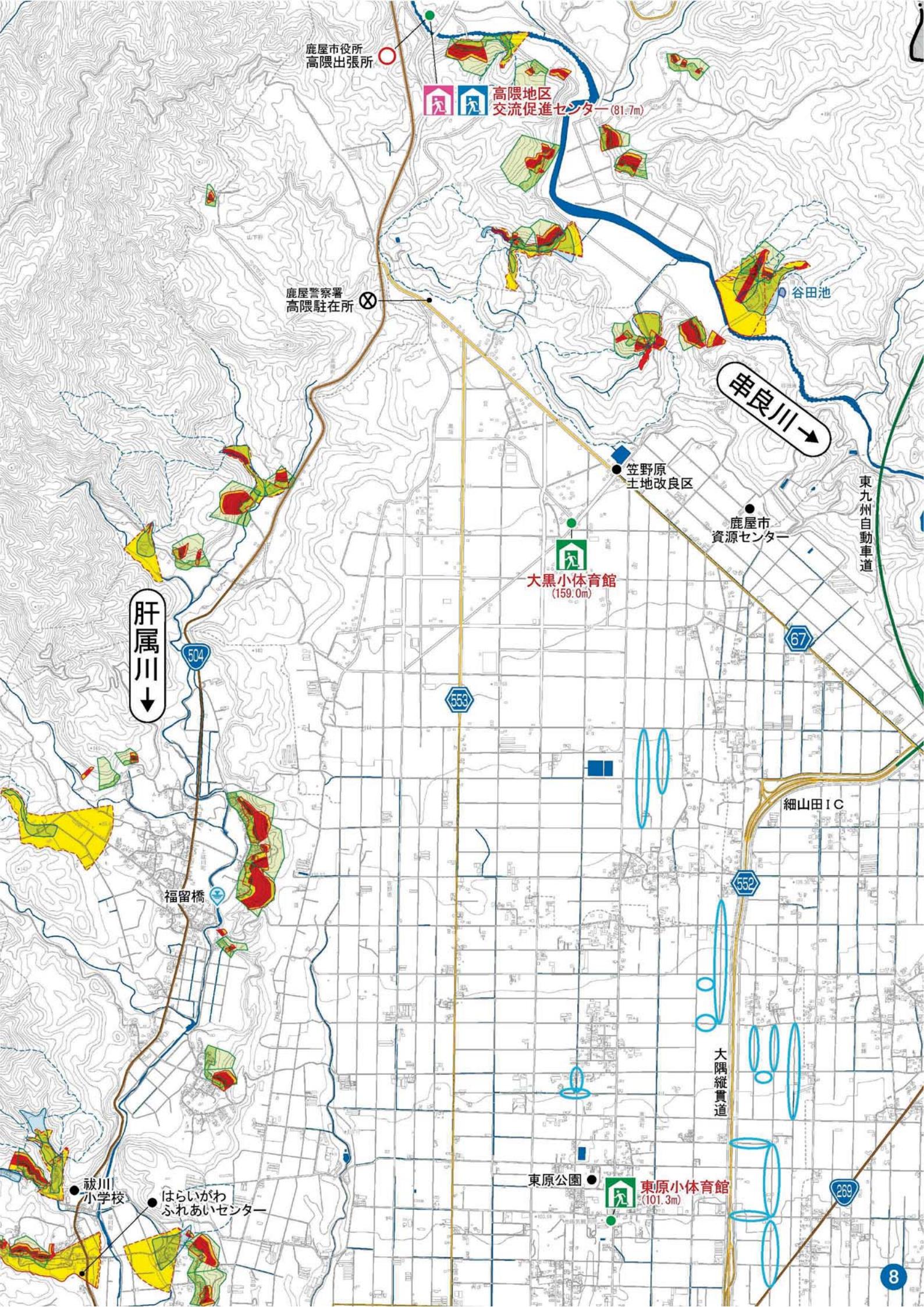
測量法に基づく国土地理院長承認(使用)
R 3JHs 469



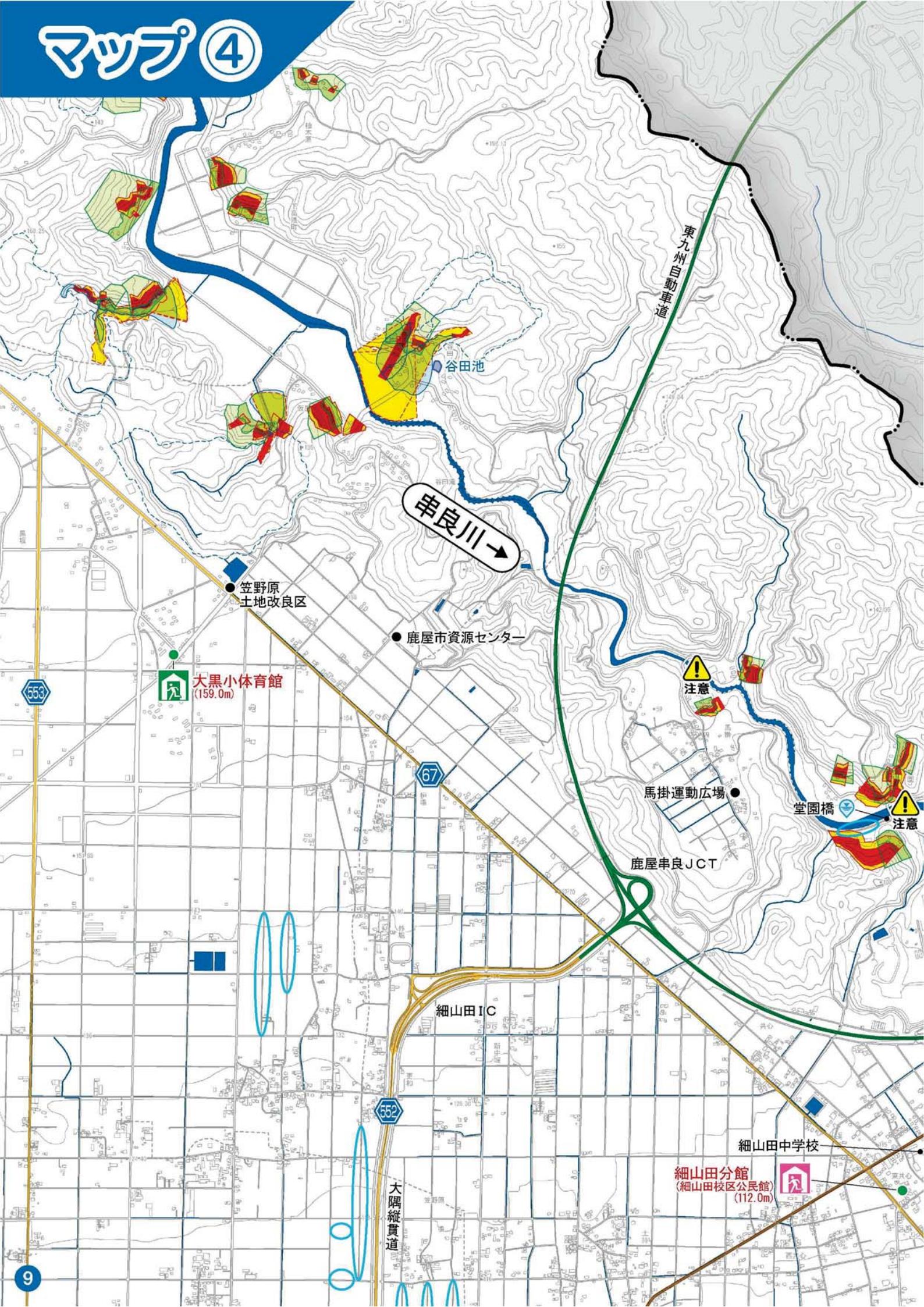
垂水市

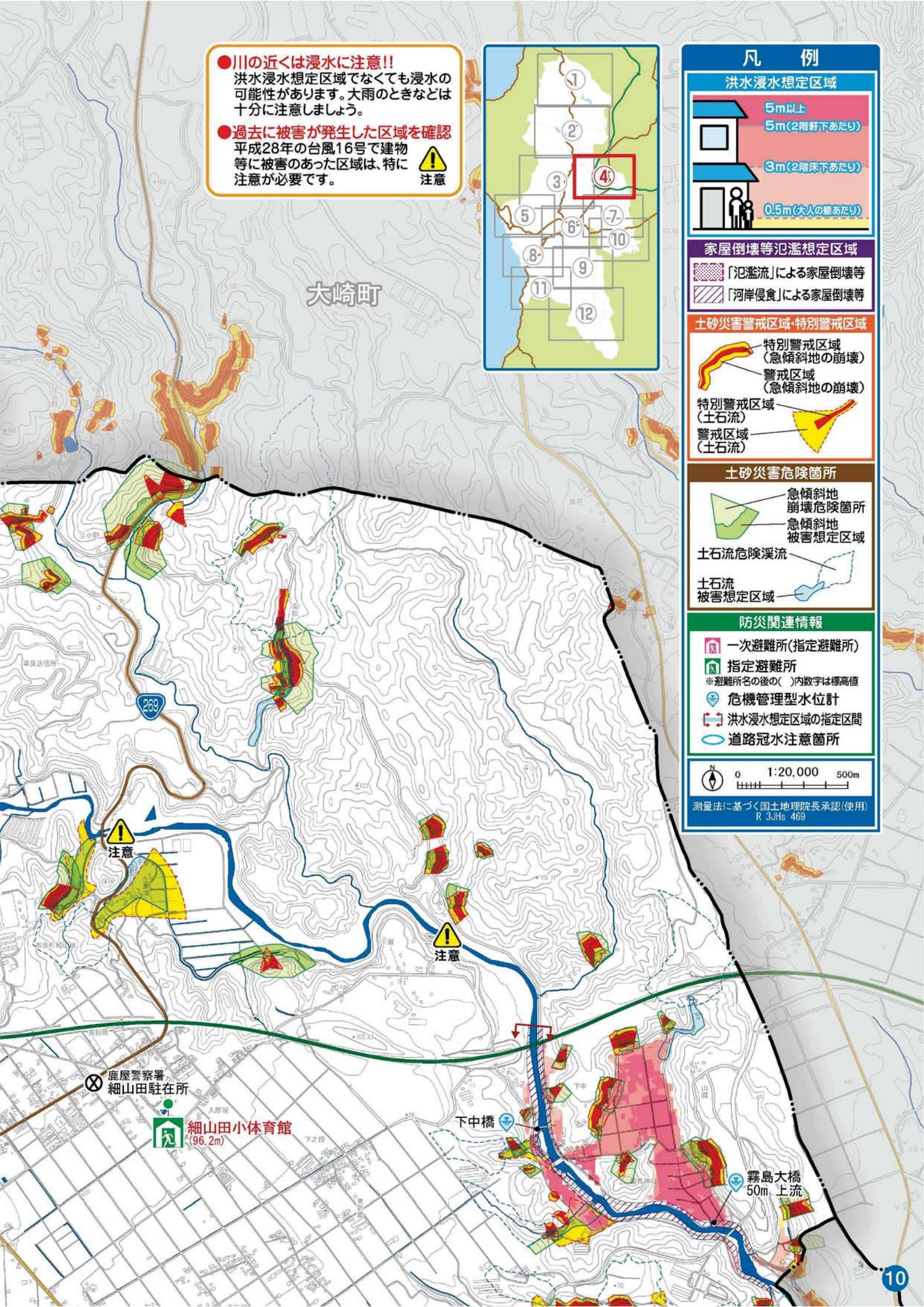
高須川

●鳴之尾牧場



マップ④

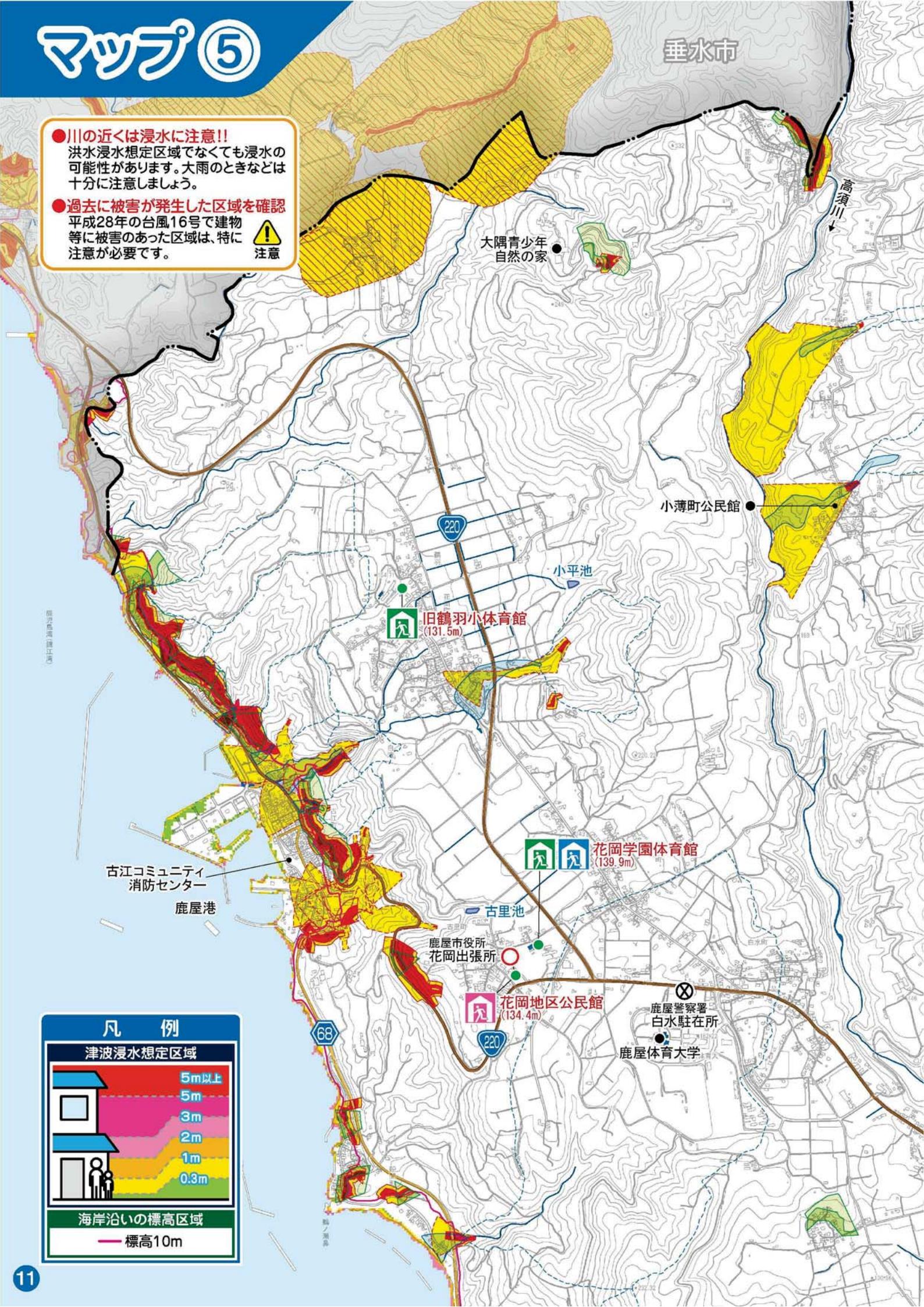




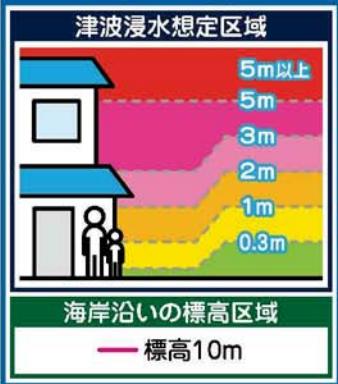
マップ⑤

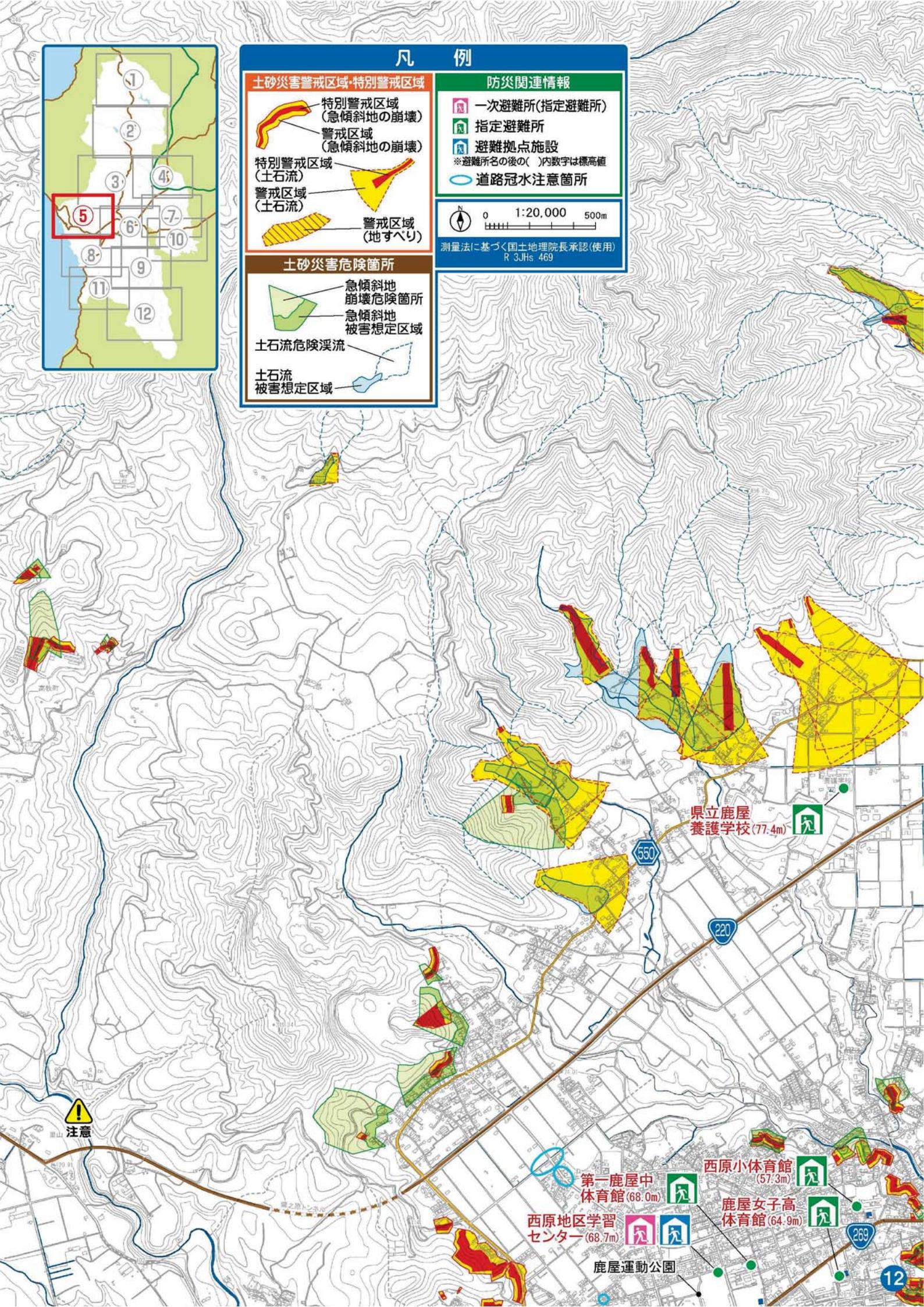
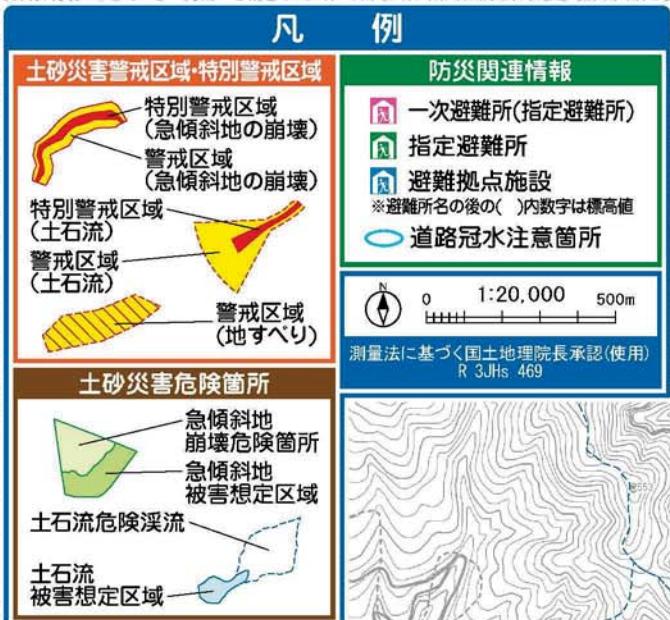
垂水市

- 川の近くは浸水に注意!!
洪水浸水想定区域でなくても浸水の可能性があります。大雨のときなどは十分に注意しましょう。
- 過去に被害が発生した区域を確認
平成28年の台風16号で建物等に被害のあった区域は、特に注意が必要です。



凡例

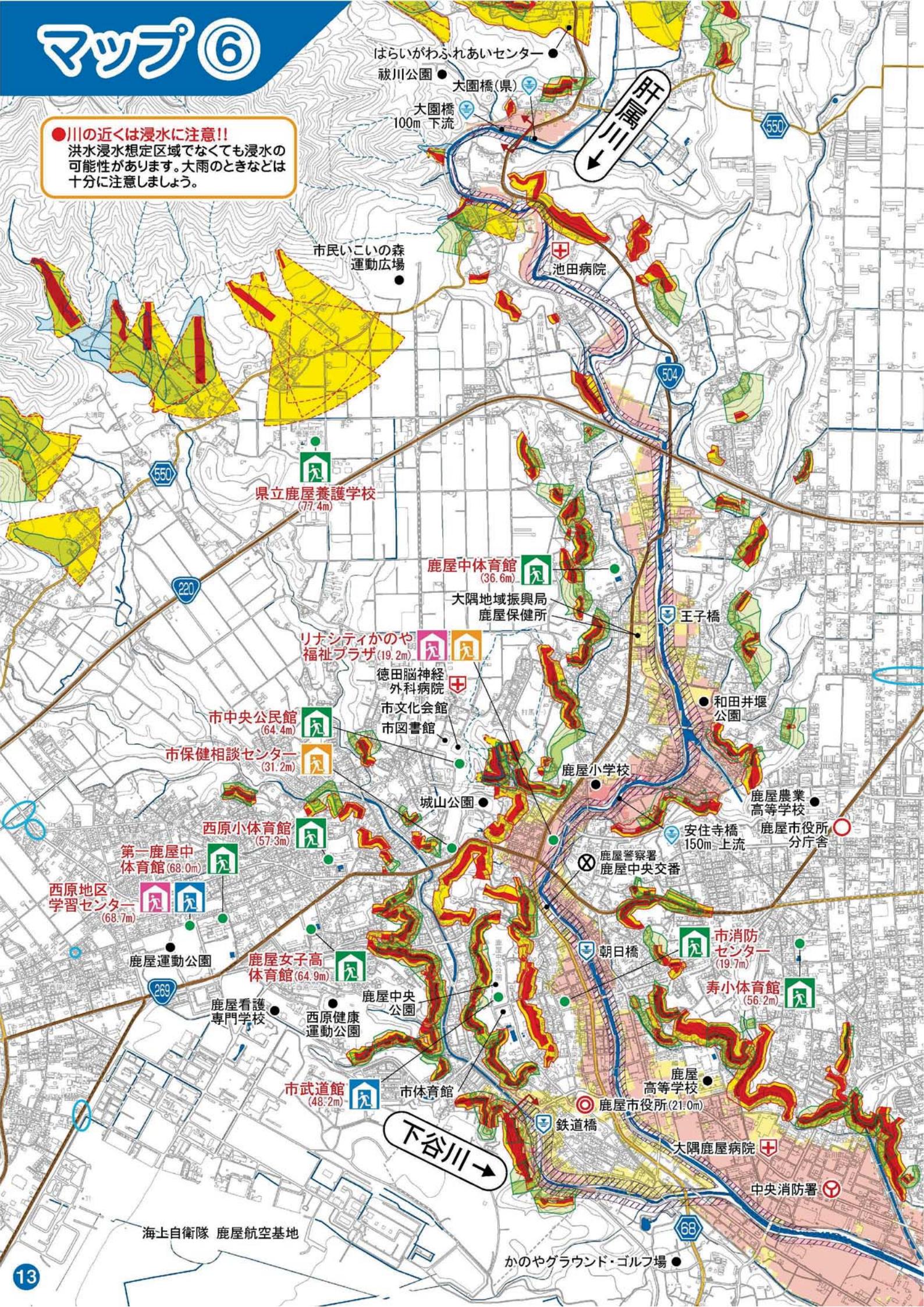




マップ⑥

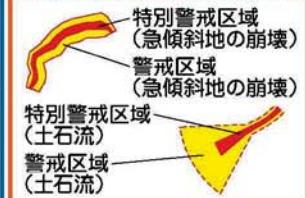
●川の近くは浸水に注意!!

洪水浸水想定区域でなくても浸水の可能性があります。大雨のときなどは十分に注意しましょう。



凡例

土砂災害警戒区域・特別警戒区域



土砂災害危険箇所



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)
R 3JHs 469

1:20,000 500m

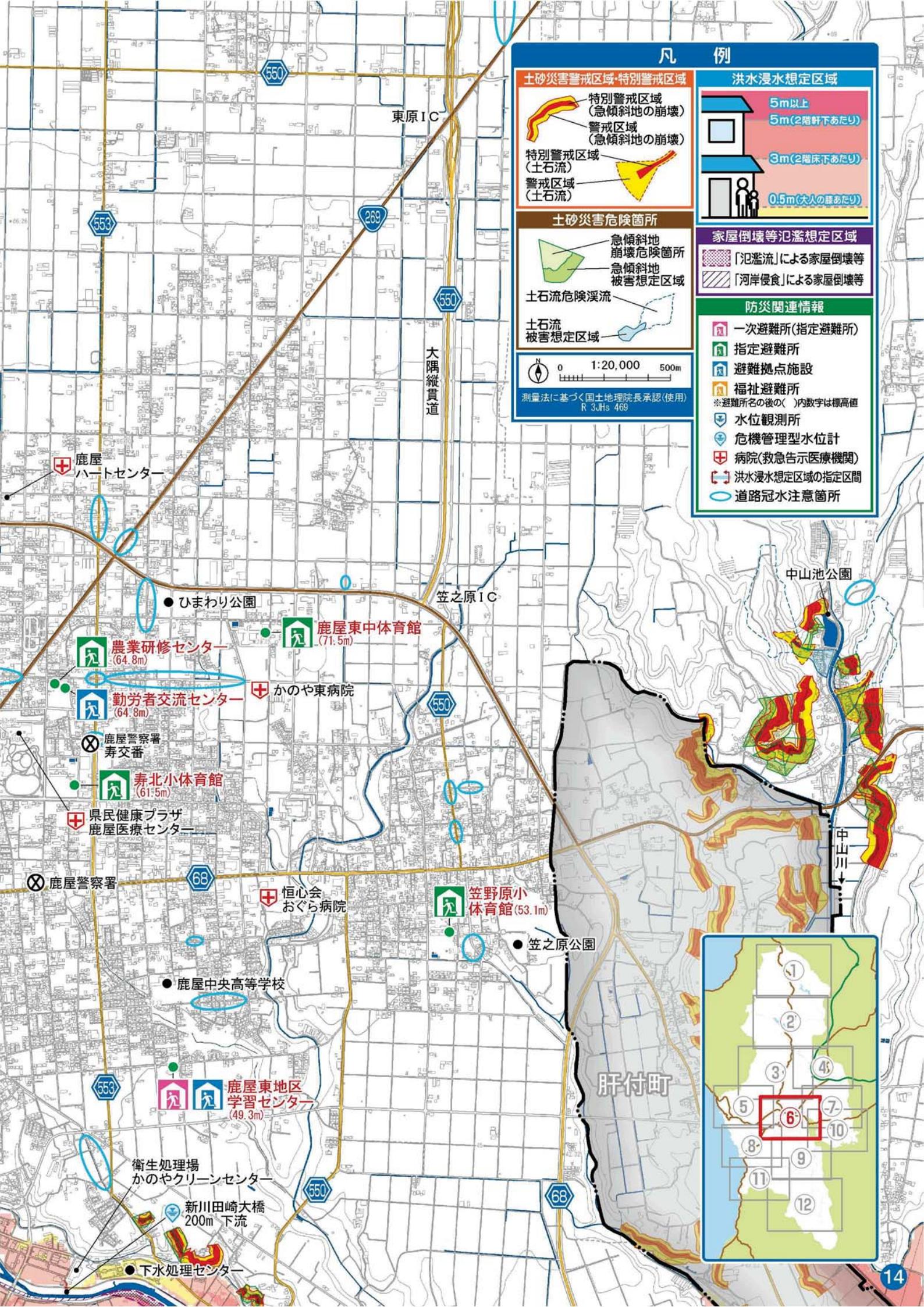
洪水浸水想定区域



家屋倒壊等氾濫想定区域
「氾濫流」による家屋倒壊等
「河岸侵食」による家屋倒壊等

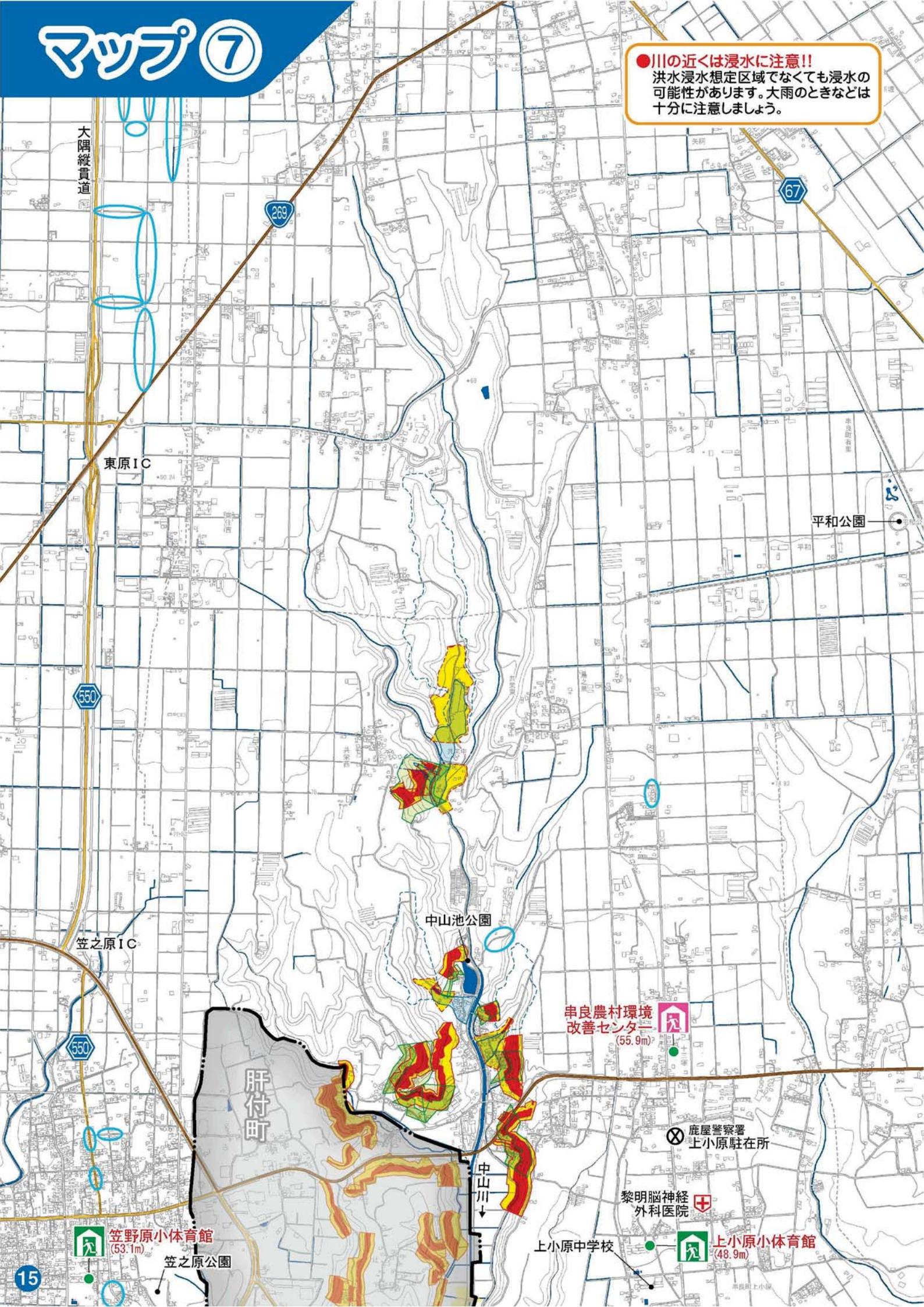
防災関連情報

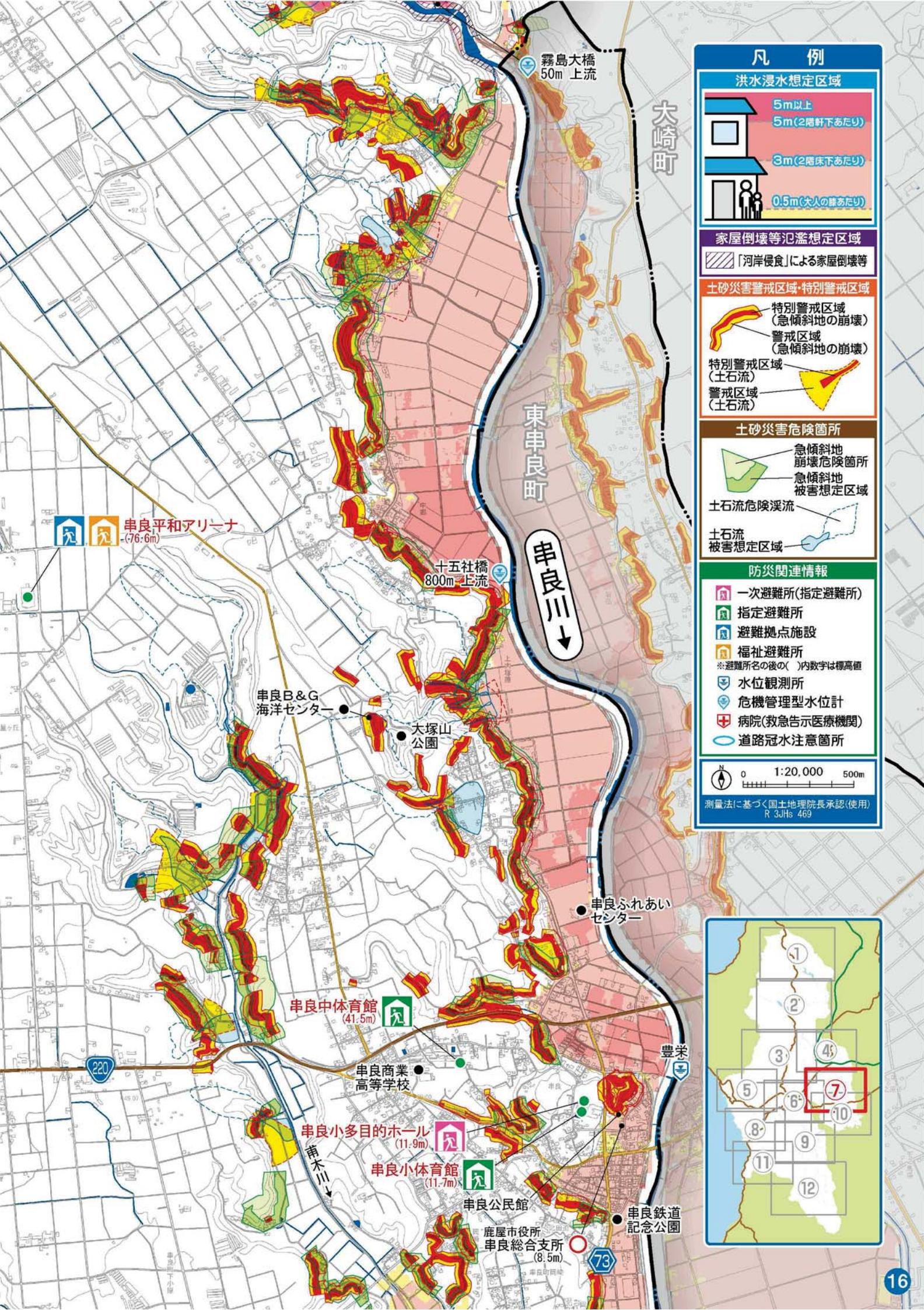
- 一次避難所(指定避難所)
- 指定避難所
- 避難拠点施設
- 福祉避難所
※避難所名の後の()内数字は標高値
- 水位観測所
- 危機管理型水位計
- 病院(救急告示医療機関)
- 洪水浸水想定区域の指定区間
- 道路冠水注意箇所



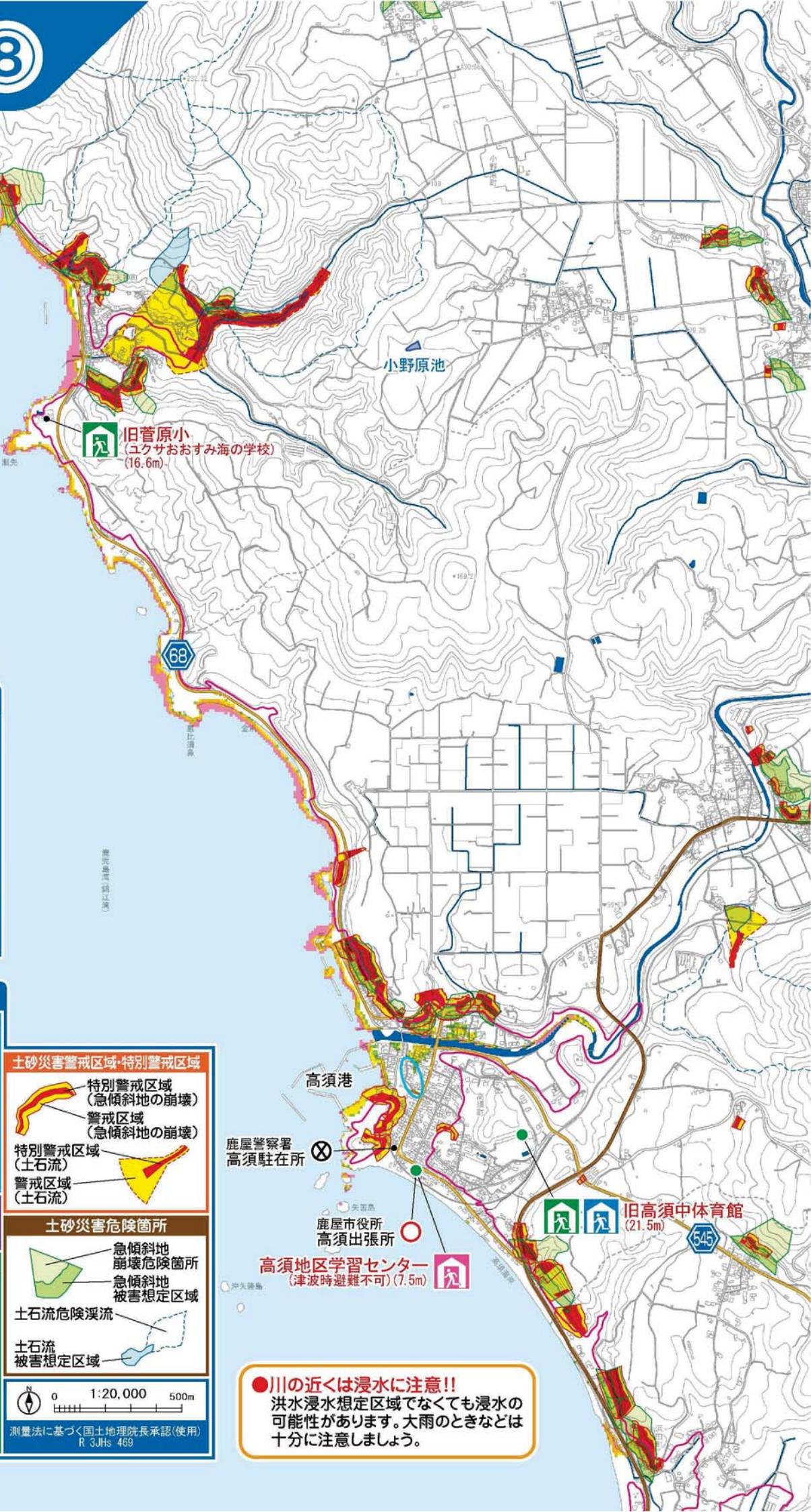
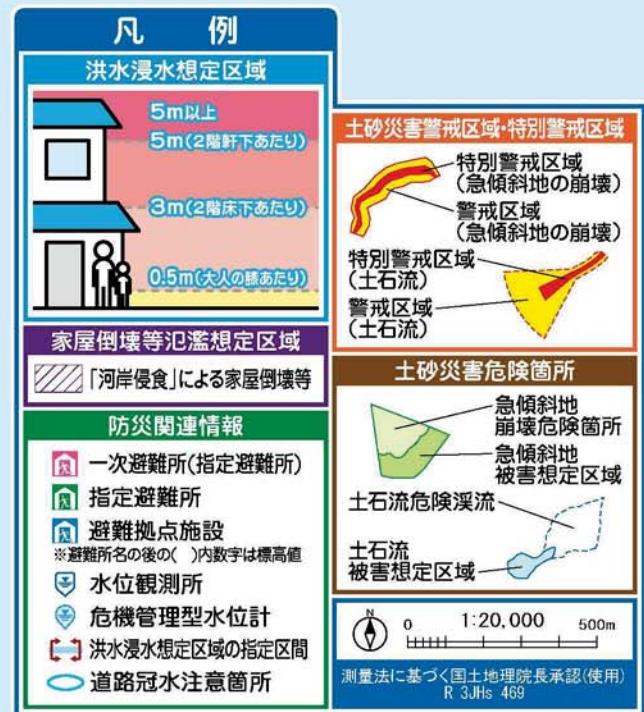
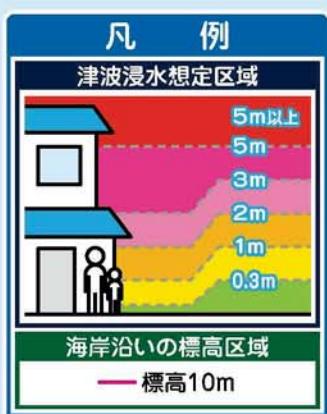
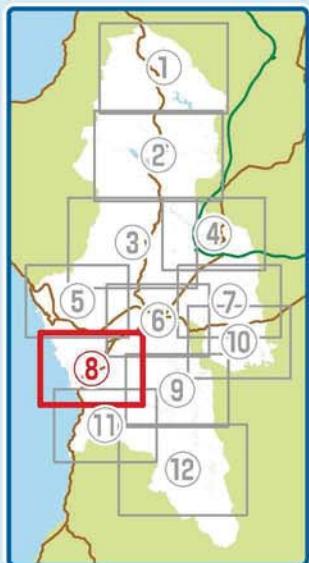
マップ⑦

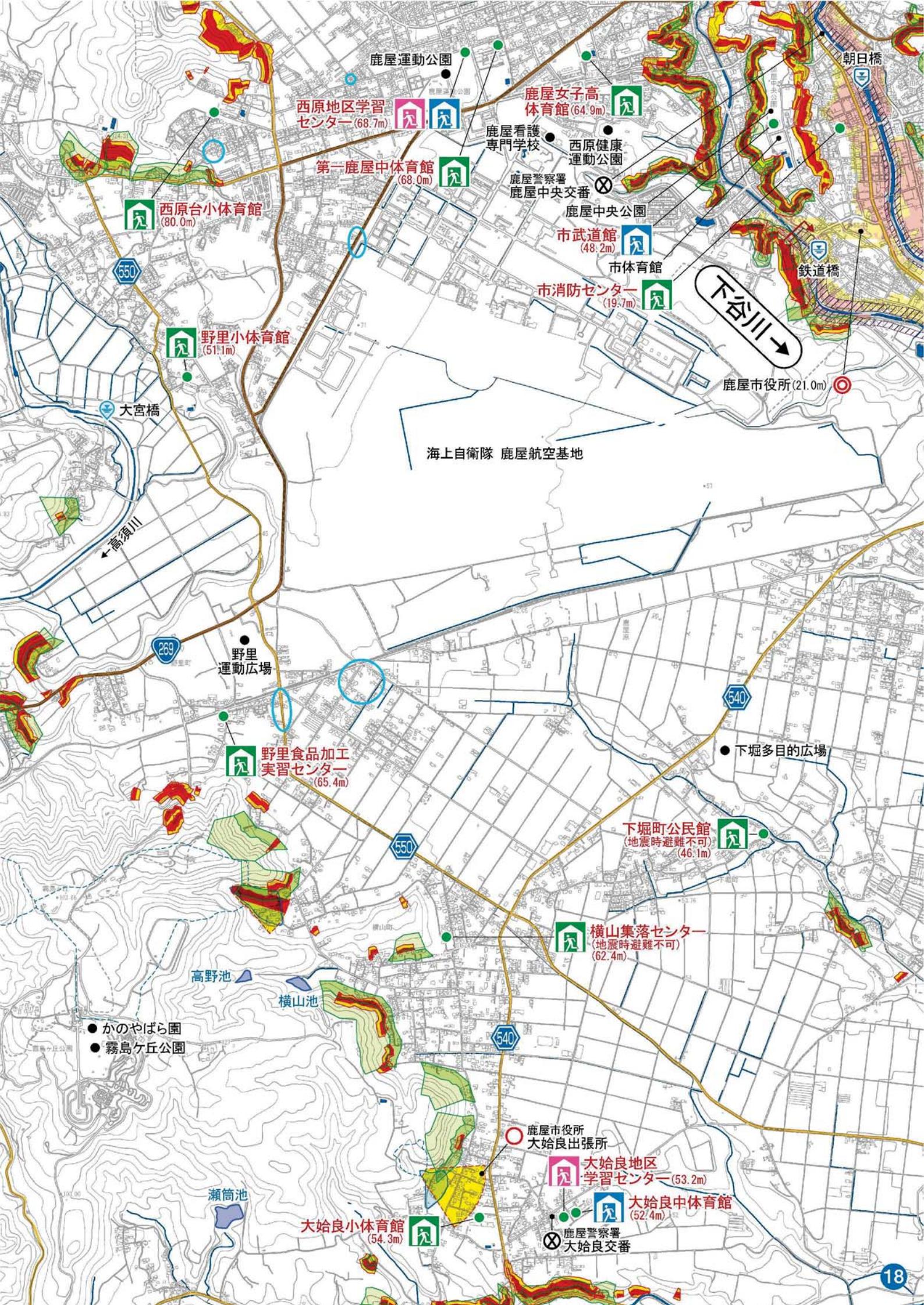
●川の近くは浸水に注意!!
洪水浸水想定区域でなくても浸水の可能性があります。大雨のときなどは十分に注意しましょう。





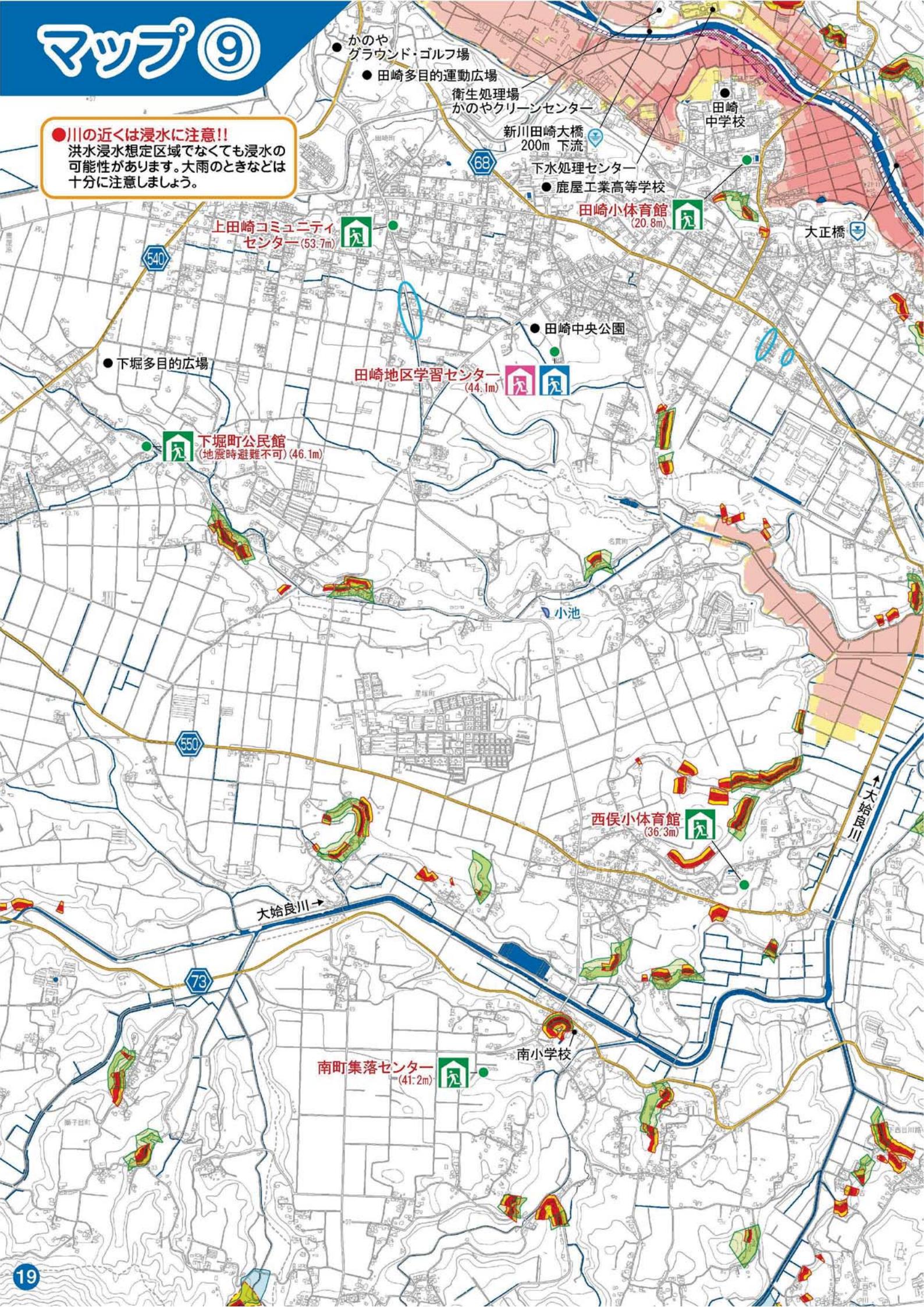
マップ⑧

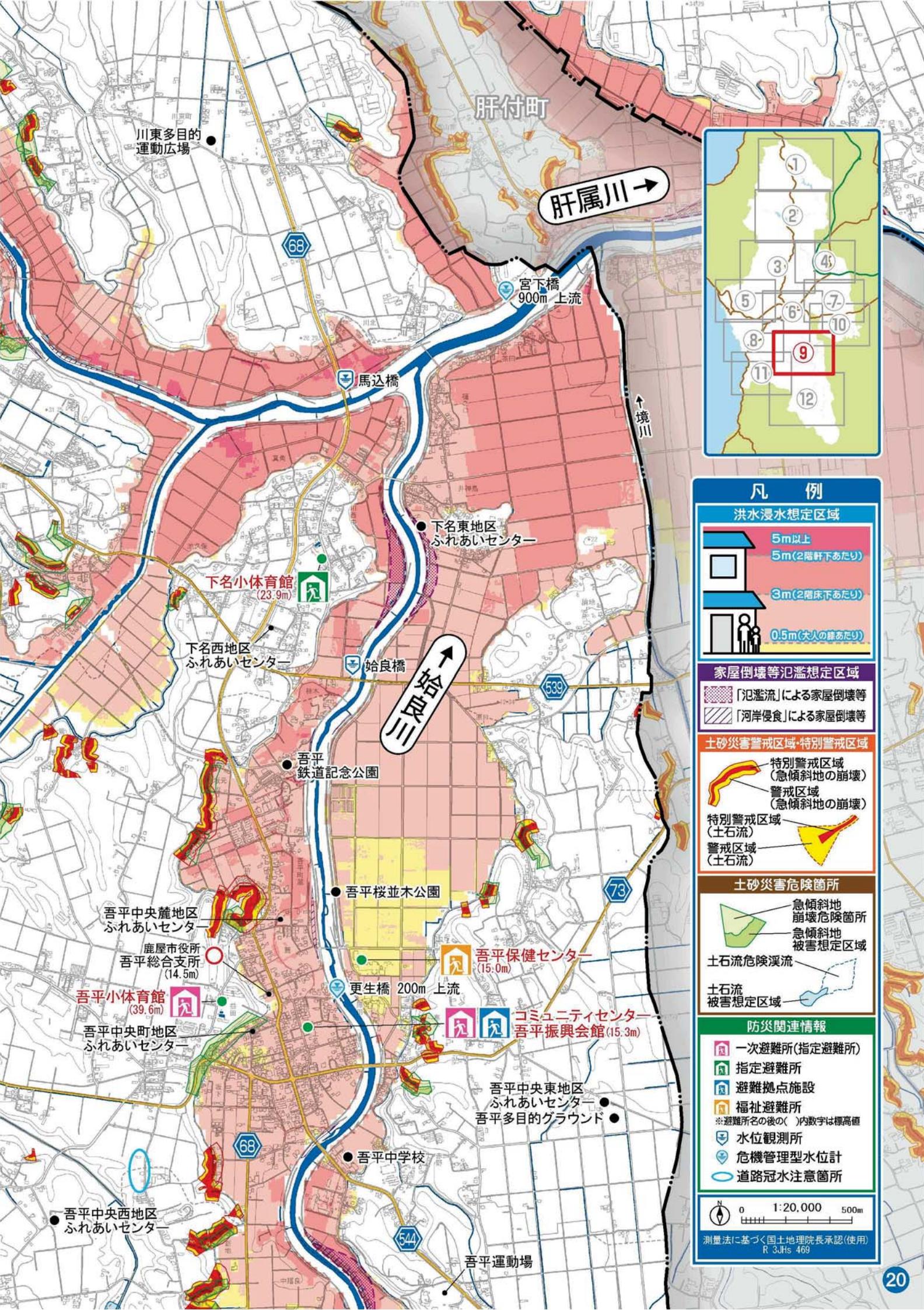




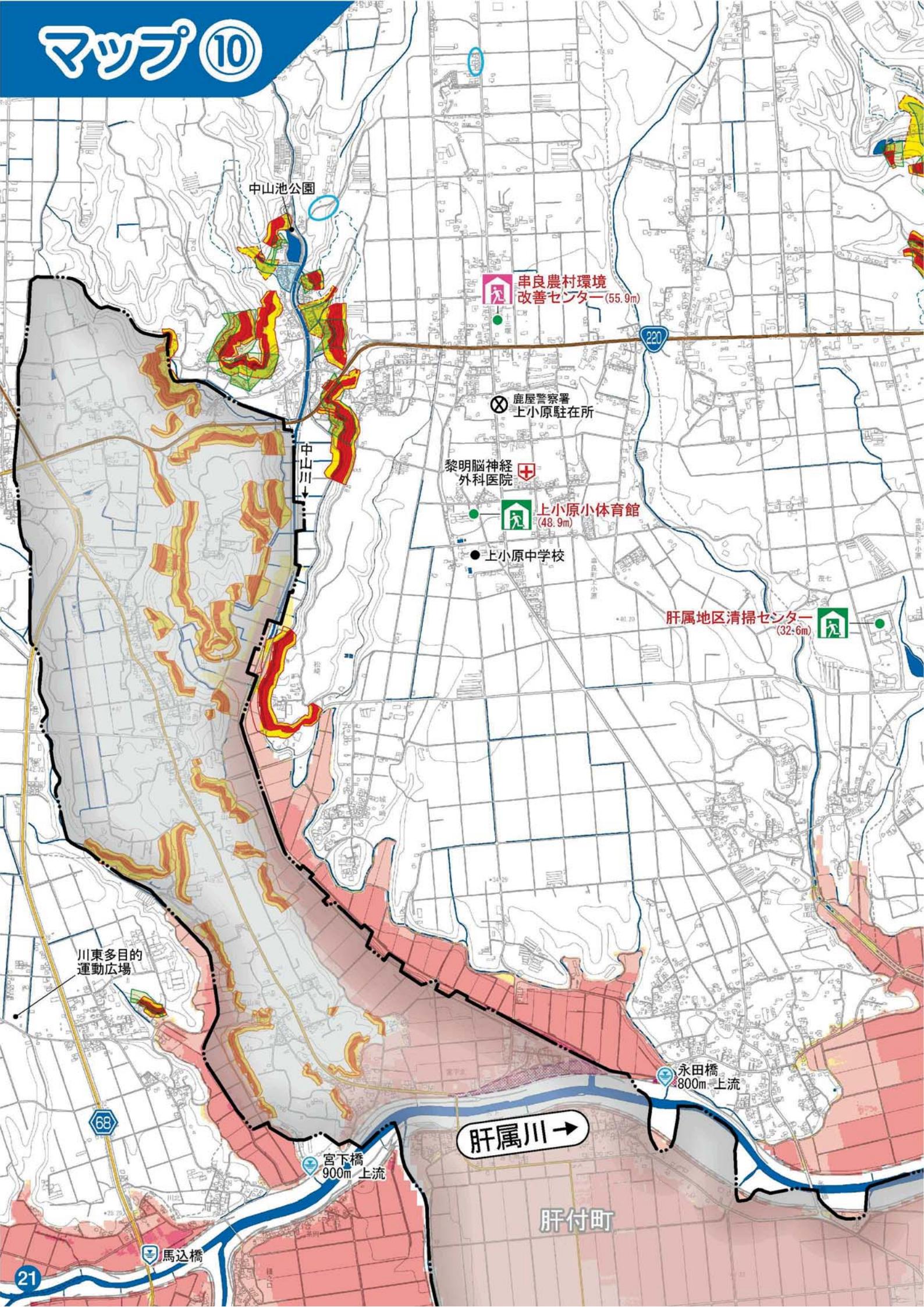
マップ⑨

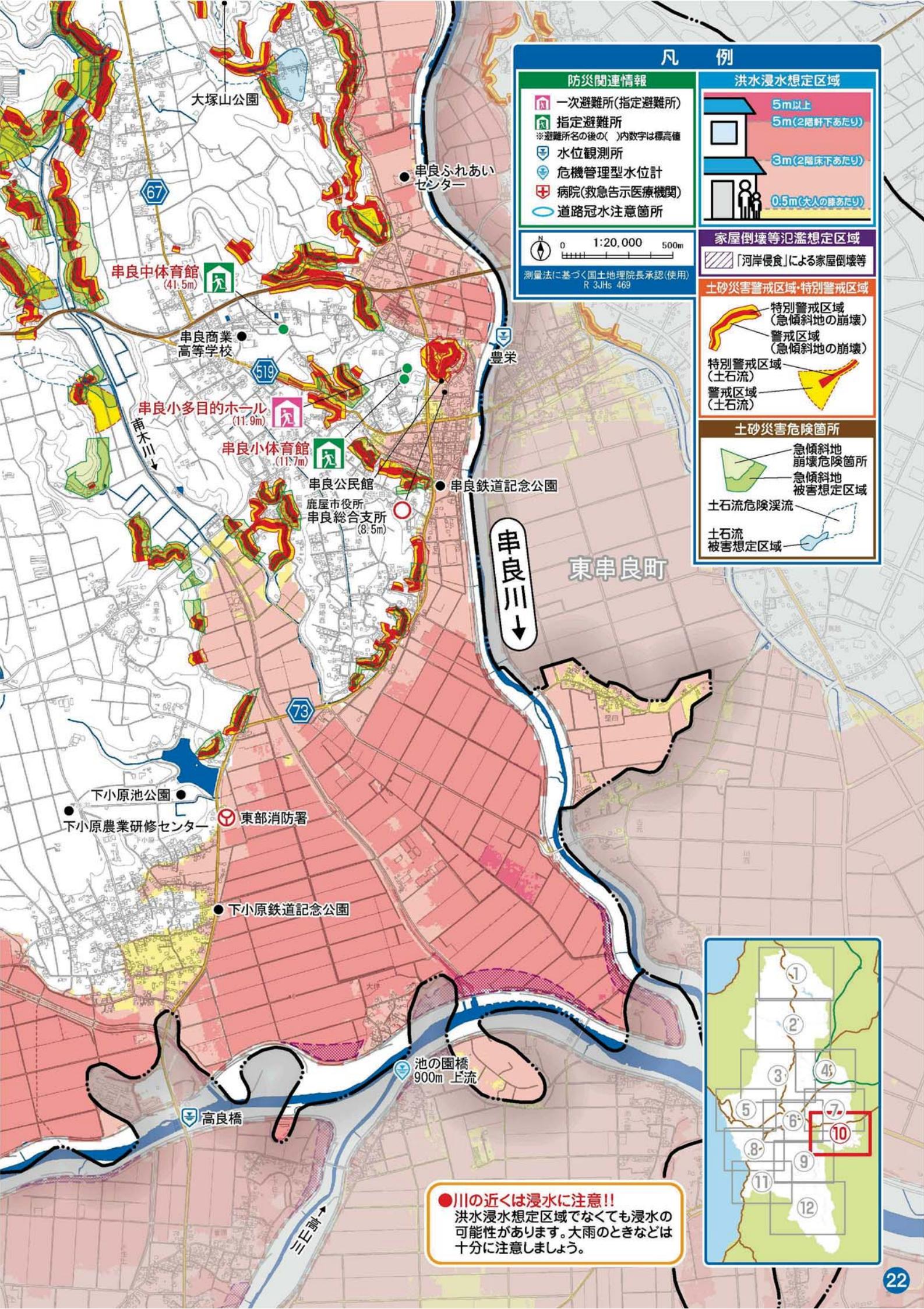
●川の近くは浸水に注意!!
洪水浸水想定区域でなくても浸水の可能性があります。大雨のときなどは十分に注意しましょう。





マップ 10





マップ 11

凡 例

土砂災害警戒区域・特別警戒区域



土砂災害危険箇所



防災関連情報

- 一次避難所(指定避難所)
- 指定避難所
- 避難拠点施設
- ※避難所名の後の()内数字は標高値
- 道路冠水注意箇所

N 0 1:20,000 500m

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)
R 3JHs 469

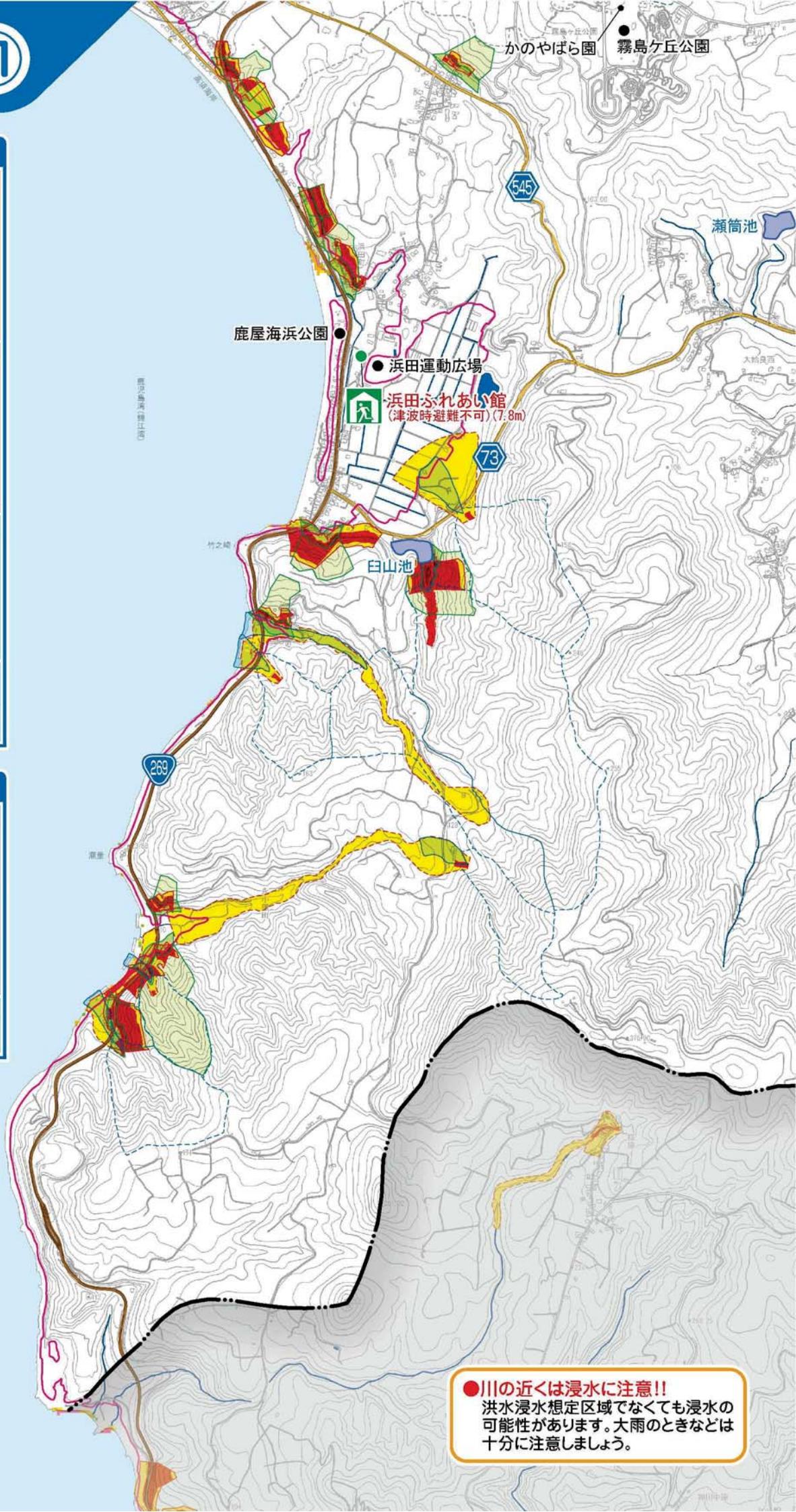
凡 例

津波浸水想定区域

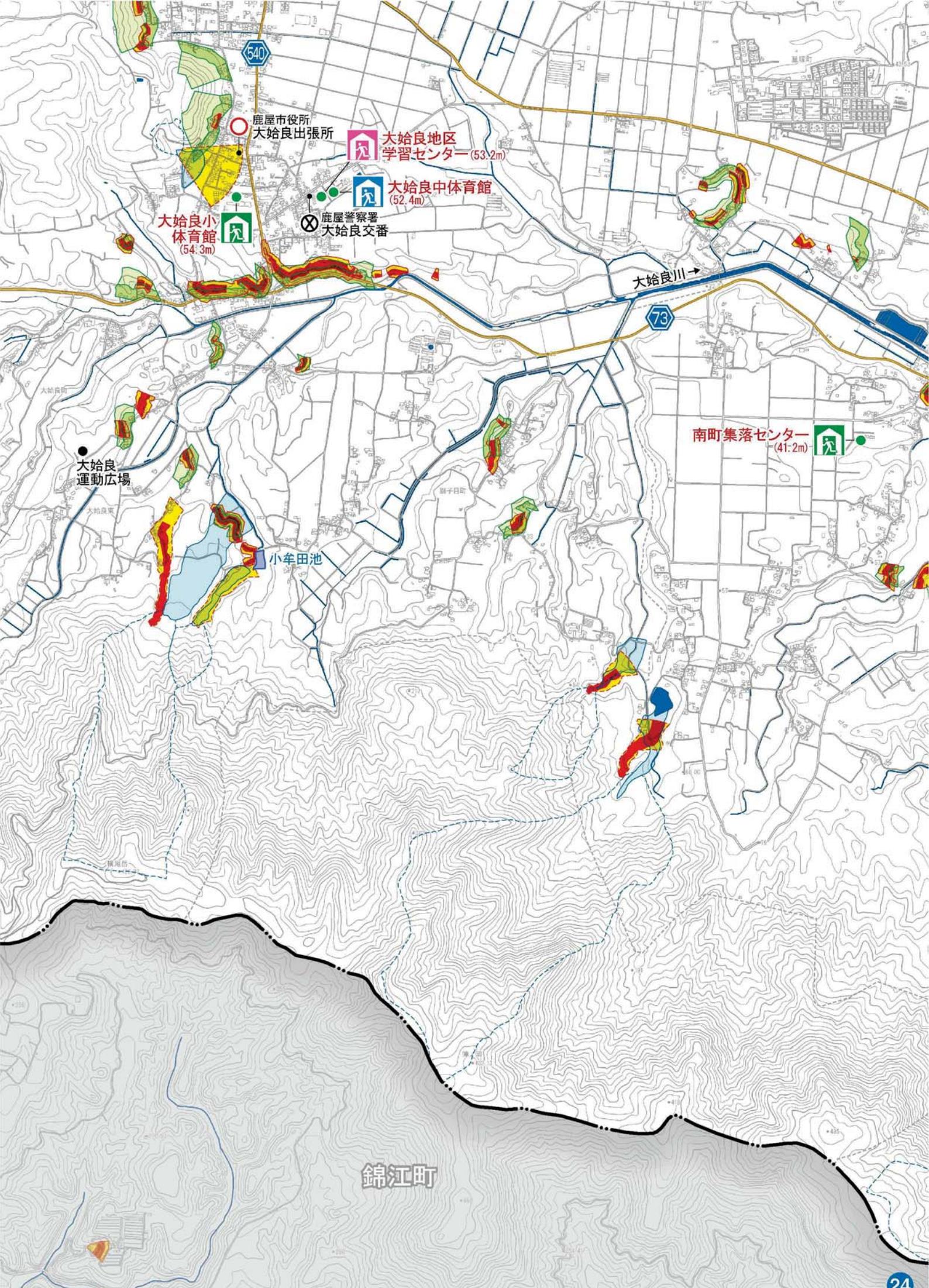


海岸沿いの標高区域

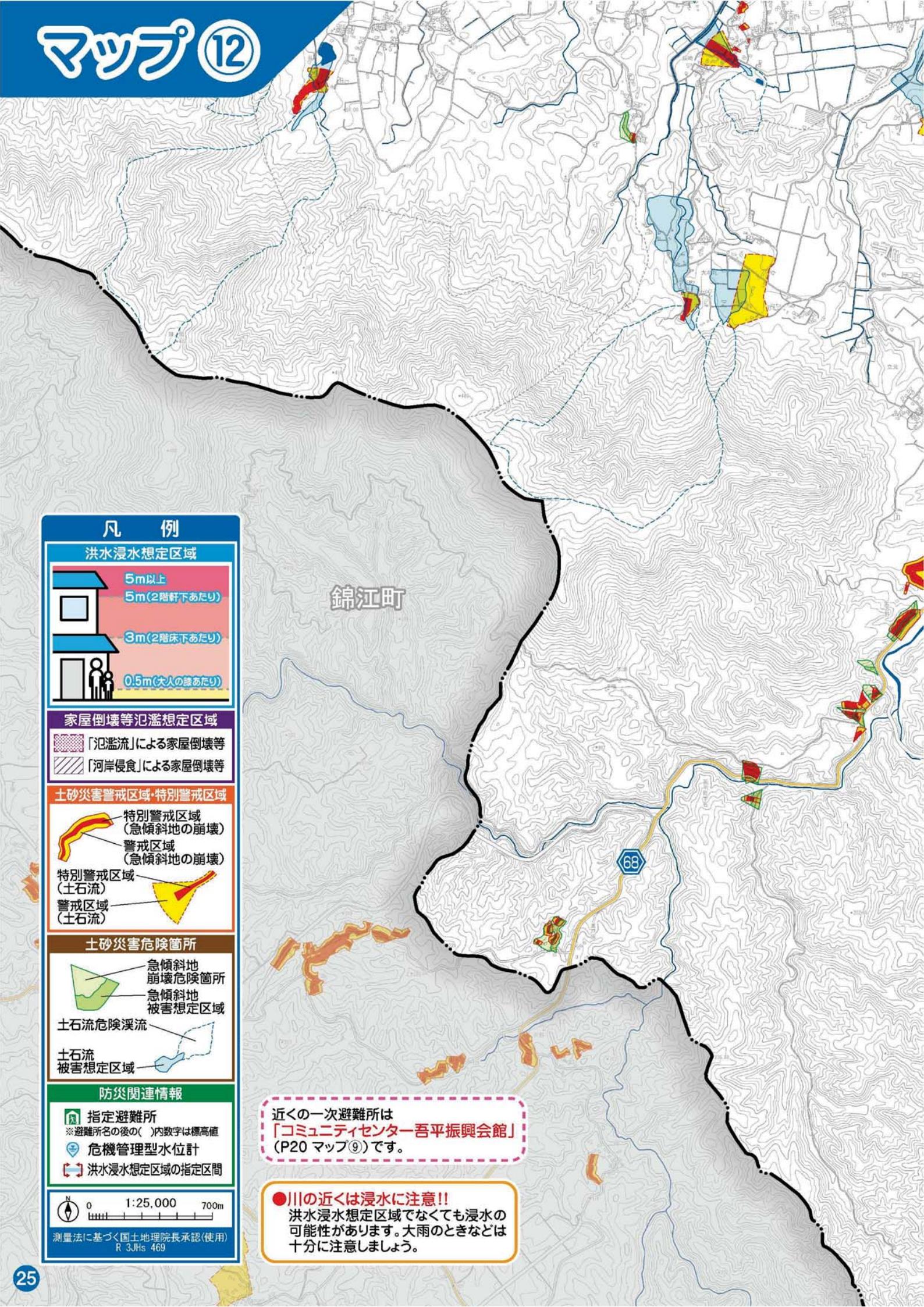
— 標高10m

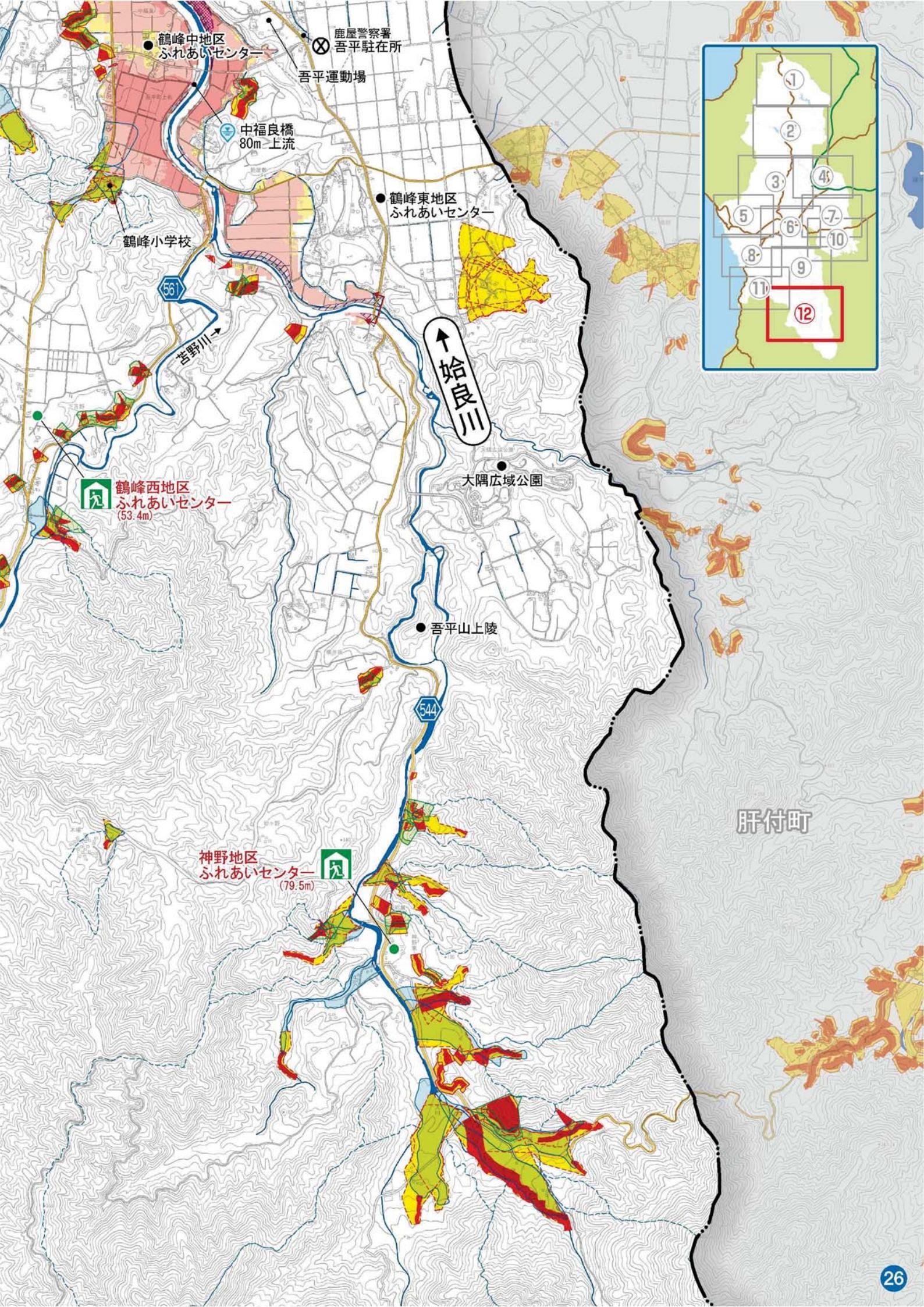


●川の近くは浸水に注意!!
洪水浸水想定区域でなくても浸水の可能性があります。大雨のときなどは十分に注意しましょう。



マップ 12





避難所一覧

避難所		凡例	概要			
指定避難所	一次避難所		最初に開設する避難所です。 畳部屋やエアコン、多目的トイレなど、指定避難所の中でも設備の充実した施設や、住民からの開設要望が多い施設で、14箇所あります。			
			一次避難所だけでは対応できない場合などに開設する避難所です。			
避難拠点施設			避難が長期化する場合に開設する避難所です。			
福祉避難所 ※災害規模や 状況から市が 判断して開設	公共施設		高齢者や障がい者等で避難所生活に支障をきたす要配慮者を対象に開設する避難所です。			
	民間の福祉施設	—	公共施設だけでは対応できない場合に、受入に協力いただける民間の福祉施設(39施設)です。施設名など詳細は市ホームページに掲載しています。			

※避難所を開設した時は、市からホームページや防災行政無線等でお知らせします。

指定避難所

※(▲):地震の時は開設しません。 (△):津波の時は開設しません。

一次避難所と、一番近い指定避難所を確認しましょう。

地区	校区	一次 避難所	施設名	住所	災害種類		多目的 トイレ	マップ ページ
					洪水	土砂災害		
鹿屋	鹿屋中	○	リナシティかのや福祉プラザ	大手町1-1	2階以上	○	○	13
			市中央公民館	北田町11103	○	○	—	13
			鹿屋中体育館	打馬2丁目24-1	○	○	○	13
			東原小体育館	東原町5964-1	○	○	—	8
			市消防センター	向江町27-11	○	○	○	13
	第一 鹿屋中	○	西原地区学習センター	西原2丁目2-3	○	○	○	13
			西原小体育館	西原1丁目15-3	○	○	—	13
			鹿屋女子高体育館	西原1丁目24-35	○	○	—	13
			第一鹿屋中体育館	西原2丁目1-2	○	○	—	13
			西原台小体育館	今坂町12560-2	○	○	—	18
	鹿屋東中		県立鹿屋養護学校	大浦町14000	○	○	—	13
			野里小体育館	上野町4155	○	○	—	18
			野里食品加工実習センター	野里町3614	○	○	—	18
		○	鹿屋東地区学習センター	新川町114-1	○	○	○	14
			寿小体育館	寿5丁目20-2	○	○	—	13
	旧高須中		農業研修センター	札元1丁目21-7	○	○	—	14
			寿北小体育館	札元1丁目17-10	○	○	—	14
			鹿屋東中体育館	笠之原町2902	○	○	—	14
			笠野原小体育館	笠之原町43-6	○	○	—	14
		○	高須地区学習センター(△)	高須町1490-3	○	○	○	17
	花岡学園		旧高須中体育館	高須町1250	○	○	—	17
			浜田ふれあい館(△)	浜田町646-3	○	○	—	23
		○	花岡地区公民館	古里町208-1	○	○	○	11
			花岡学園体育馆	古里町99	○	○	—	11
			旧鶴羽小体育館	花岡町4250	○	○	—	11
			旧菅原小(ユクサおおすみ海の学校)	天神町3629-1	○	○	—	17

地区	校区	一次避難所	施設名	住所	災害種類		多目的トイレ	マップページ
					洪水	土砂災害		
鹿屋	高隈中	○	高隈地区交流促進センター	上高隈町262-1	○	○	○	6
			高隈中武道館	下高隈町568	○	○	-	6
			大黒小体育館	下高隈町4622	○	○	-	8
			柏木多目的集会所	上高隈町3879-16	○	○	-	5
	田崎中	○	田崎地区学習センター	川西町3603-1	○	○	○	19
			田崎小体育館	川西町4780	○	○	○	19
			上田崎コミュニティセンター	田崎町2349-1	○	○	-	19
	大姶良中	○	大姶良地区学習センター	田淵町987-2	○	○	○	18
			大姶良小体育館	田淵町1950	○	○	○	18
			横山集落センター(▲)	横山町2263-1	○	○	-	18
			下堀町公民館(▲)	下堀町2975-2	○	○	-	18
			西俣小体育館	飯隈町2976	○	○	-	19
			南町集落センター	南町3420	○	○	-	19
輝北	輝北中	○	輝北ふれあいセンター	輝北町上百引2100-1	○	○	○	6
			市成校区公民館	輝北町市成1120-1	○	○	-	3
			高尾校区公民館	輝北町市成4099-3	○	○	-	4
			百引校区公民館	輝北町上百引3406-5	○	○	-	5
			三原研修館	輝北町下百引760-5	○	○	-	6
串良	細山田中	○	細山田分館(細山田校区公民館)	串良町細山田4945-1	○	○	-	9
			細山田小体育館	串良町細山田4781-2	○	○	-	10
	串良中	○	串良小多目的ホール	串良町岡崎2110	○	○	○	22
			串良中体育館	串良町岡崎2542	○	○	-	22
			串良小体育館	串良町岡崎2110	○	○	-	22
			肝属地区清掃センター	串良町下小原3893-8	○	○	○	22
	上小原中	○	串良農村環境改善センター	串良町上小原2619-4	○	○	○	15
			上小原小体育館	串良町上小原3473	○	○	○	21
吾平	吾平中	○	コミュニティセンター吾平振興会館	吾平町麓3408-1	2階以上	○	○	20
		○	吾平小体育館	吾平町麓3630	○	○	-	20
			神野地区ふれあいセンター	吾平町麓5290	○	○	-	26
			鶴峰西地区ふれあいセンター	吾平町上名3771-7	○	○	○	26
			下名小体育館	吾平町下名3062	○	○	-	20

避難拠点施設

地区	施設名	住所
鹿屋	市武道館	向江町29-1
	西原地区学習センター	西原2丁目2-3
	鹿屋東地区学習センター	新川町114-1
	勤労者交流センター	札元1丁目21-7
	旧高須中体育館	高須町1250
	花岡学園体育館	古里町99
	高隈地区交流促進センター	上高隈町262-1
	田崎地区学習センター	川西町3603-1
	大姶良中体育館	田淵町987
	輝北ふれあいセンター	輝北町上百引2100-1
串良	串良平和アリーナ	串良町有里4831-3
吾平	コミュニティセンター吾平振興会館	吾平町麓3408-1

福祉避難所(公共施設)

地区	施設名	住所
鹿屋	リナシティかのや福祉プラザ	大手町1-1
	市保健相談センター	北田町11-6
輝北	輝北ふれあいセンター	輝北町上百引2100-1
串良	串良平和アリーナ	串良町有里4831-3
吾平	吾平保健センター	吾平町麓2973-1

- ・避難所へは、必要な非常持出品・備蓄品等を持って行きましょう。
- ・避難所に到着したら、避難所要員に住所・氏名・連絡先等を伝えましょう。
- ・避難所では、安心して過ごせるよう、お互いに気配り・心配りを心がけましょう。

避難情報を確認

警戒レベル③は高齢者等避難!!

警戒レベル④は全員避難!!

全員避難とは？ 状況に応じて、全員が安全な場所に避難することです。

- | | | |
|---|---|---------------|
| 自宅が危険な地域にある場合
(土砂災害警戒区域、洪水浸水想定区域内など) | → | 避難所に避難 |
| 自宅が安全な地域にある場合 | → | 安全な親戚宅や友人宅に避難 |
| | → | 自宅で避難 |

避難情報の発表・発令

市から避難情報が発令されたときは
明るいうちに避難しましょう！！

ここまでに避難が完了
するように行動する！！

警戒レベル

⑤

警戒レベル

④

避難指示

警戒レベル
③

高齢者等避難

警戒レベル
②

注意報
大雨・洪水

警戒レベル
①

早期注意報

気象庁が発表

鹿屋市が地区ごとに発令

緊急安全確保



災害への心構えを
高める



避難行動の確認



高齢者など避難に
時間要する人は避難



全員速やかに
安全な場所へ避難



命を守るための
最善の行動を!!

防災さんぽで普段から避難経路をチェック

天気のいい日などに実際の避難経路を歩く「防災さんぽ」にも取り組んでみましょう。避難所までの経路を複数知っておくことも避難に有効です。
また、避難に車を使う方は防災ドライブも有効です。

逃げ遅れたときは「垂直避難」

洪水や土砂災害の危険が迫っているが安全な場所まで避難する時間がない場合は、自宅の2階など、少しでも安全なところへ避難してください。

避難情報の確認方法

聞く

○防災行政無線・緊急告知FMラジオ



○FMかのや放送 (周波数77.2MHz)

避難情報などを随時、放送します。

【放送例】

こちらは鹿屋市です。

○○地区に「警戒レベル4 避難指示」を発令しました。

△△川が氾濫する可能性があります。

○○地区のみなさんは全員すみやかに、安全な場所への避難行動を取ってください。

見る

テレビ

警戒レベル発令などの避難情報がテロップで流れます。またdボタンを押せば、データ放送で各種防災情報を入手できます。
(気象情報、避難所情報、川の水位など)



*テレビのリモコンにdボタンがあります。
確認してください。

登録する

かのやライフ(市公式アプリ)

災害時には避難情報や避難所の混雑状況などを配信します。平常時は生活に役立つ情報や避難所マップ、AEDマップなどを確認できます。



鹿屋市公式
Facebook



鹿屋市公式
LINE



FMプラぷら

災害時には、鹿児島地方気象台の気象情報や市の避難情報などがプッシュ通知で配信されます。

また、FMかのや放送で避難所情報を聞くこともできます。

*市ホームページもリンクしています。



気象・防災情報等の確認方法

確認する

鹿屋市
ホームページ



国土交通省
川の防災情報



大隅河川国道事務所
リアルタイム防災情報



鹿児島県河川砂防
情報システム



九州電力送配電
停電情報



気象庁
鹿児島地方気象台



雨雲の動き(高解像度
降水ナウキャスト)



気象庁
洪水キキクル



気象庁
土砂キキクル



風水害に備える

「大雨警報」が発表されたときは、自宅や自分のいる場所が洪水浸水想定区域内にある場合は、河川の水位情報や今後の気象情報、市からの避難情報に注意し、周囲が浸水する前に早めに避難しましょう。

すでに浸水している場合は、近くの高い建物や自宅の2階といった少しでも安全な高い場所に避難しましょう。

河川の基準水位

▼堤防を越える

▼氾濫危険水位

河川が氾濫する恐れがある水位

王子橋 (肝属川)	姶良橋 (姶良川)	鉄道橋 (下谷川)	豊栄 (串良川)
--------------	--------------	--------------	-------------

4.20m	5.50m	4.26m	4.90m
-------	-------	-------	-------

▼避難判断水位

避難情報発表の目安となる水位

3.70m	5.00m	3.50m	4.40m
-------	-------	-------	-------

▼氾濫注意水位

河川の氾濫の発生を注意する水位

2.50m	3.70m	3.10m	3.70m
-------	-------	-------	-------

▼水防団待機水位

水防団が待機する目安となる水位

1.90m	2.30m	2.40m	2.10m
-------	-------	-------	-------

堤防

河川水位情報の確認方法

○テレビのデータ放送 (NHK・MBC・KYT各社)



画像：MBC南日本放送

○水位観測所と監視カメラ

肝属川水系に設置された水位観測所の水位を確認できます。監視カメラの映像も確認することができます。

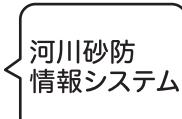
(設置場所)

- (肝属川) ①俣瀬橋 ②高良橋 ③馬込橋
- ④大正橋 ⑤朝日橋 ⑥王子橋
- (下谷川) ⑦鉄道橋
- (串良川) ⑧豊栄橋
- (高山川) ⑨高山橋
- (姶良川) ⑩姶良橋



○危機管理型水位計

水位観測所の他にも河川の水位を確認できる「危機管理型水位計」が設置されています。



大雨に関する気象情報

大雨注意報

大雨によって災害が起こる恐れがあると予想されるとき

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こる恐れがあると予想されるとき

大雨特別警報

台風や集中豪雨により数十年に一度レベルの大雨が予想されたときなど

記録的短時間大雨情報（鹿児島県の基準：120mm/h）

大雨警報発表中に猛烈な雨が観測された場合に気象台が発表

洪水浸水想定区域

対象河川は、肝属川、下谷川、串良川、姶良川、高山川の国土交通省が管理する区域です（防災マップではで表示）。

対象河川の上流部やその他の河川では設定されていませんが、河川の周辺地域は洪水による浸水の危険性があるので気象情報等に注意し、早めの避難を心がけてください。

5m以上

5m(2階軒下あたり)

3m(2階床下あたり)

- ・家屋の1階が水に浸る
- ・家財道具などに重大な被害

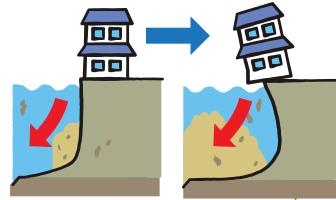
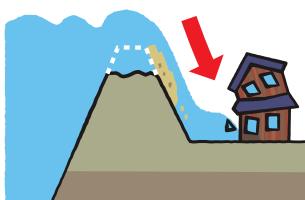
0.5m(大人の膝あたり)

- ・家屋が床上浸水
- ・自動車の走行が不可能
- ・歩くことも困難

家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋の倒壊・流失をもたらすような激しい流れが発生する恐れがある堤防沿いの区域です。

早めの避難が必要な区域です。



氾濫流

氾濫した洪水の流速が早く、木造家屋が倒壊する恐れのある区域

河岸侵食

洪水の際に河岸が削られて、家屋が倒壊する恐れのある区域

氾濫の種類

外水氾濫

河川の堤防から水があふれたり、決壊して起こる水害

内水氾濫

河川の水位が上昇し、水路などの水が河川に排水できずにあふれて起こる水害

台風対策

鹿屋市には、これまでたくさんの台風が接近または上陸し、大きな被害をもたらしています。

台風の接近が予想される際は、台風情報に注意し、被害が軽減できるよう備えてください。

雨の予報に注意

勢力の弱い台風や、台風の中心から離れている場合でも大雨が降ることがあります。雨の予報にも注意しましょう。

事前の点検・修理

外壁のひび割れ、雨といの詰まりなどを点検し、修理をしておきましょう。

家の安全対策

強風で飛ばされる可能性のあるものは、室内にしまうか、しっかりと固定しましょう。



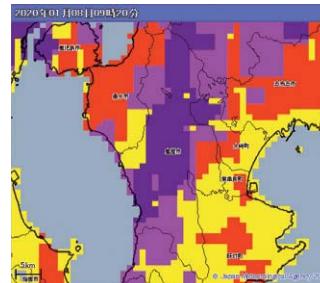
土砂災害に備える

土砂災害警戒情報は、土砂災害の危険度が高まった場合に発表される防災情報です。発表されたときは、「いつ土砂災害が起きてもおかしくない」という非常に危険な状態ですので、危険な場所にいる人はすぐに避難しましょう。

土砂キキクルの確認方法

地域ごとの土砂災害の危険度は、気象庁の「土砂キキクル」で確認できます。

大雨警報が発表されたら、自分のいる場所の危険度を確認して、危険度分布情報が赤色になった時は、土砂災害警戒情報が発表されていなくても早めに避難しましょう。



土砂
キキクル

極めて危険

非常に危険

警戒

注意

今後の情報等に留意

土砂災害の種類と前兆

土砂災害は、土砂災害警戒情報が発表されていなくても発生する可能性があります。

次のような前兆現象を察知したときは、直ちに周りの人と安全な場所に避難するとともに、関係機関に通報してください。

○土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害の恐れがある区域

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)

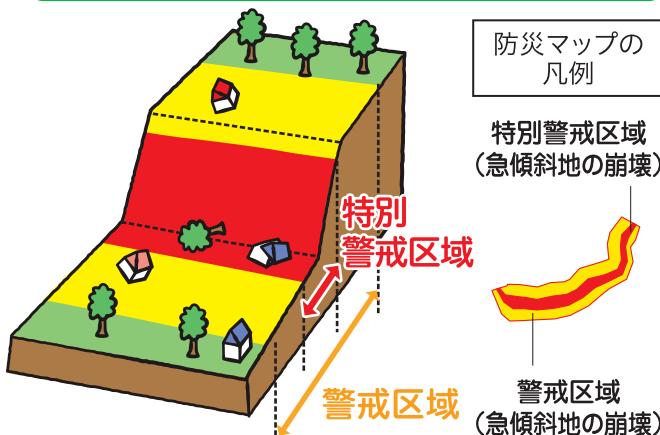
建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じる恐れがある区域

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震などでゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。

前兆現象

- がけに割れ目ができる
- がけから水が噴出する
- がけから小石がパラパラ落ちてくる

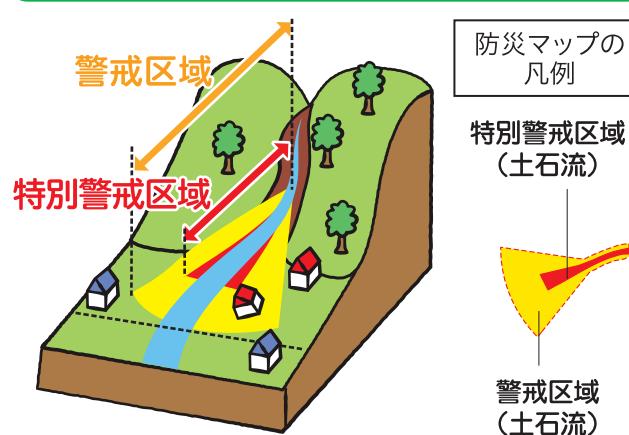


土石流

山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって、一気に下流へと押し流される現象です。

前兆現象

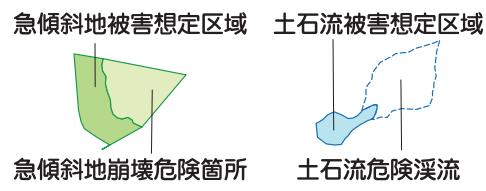
- 山鳴りがする
- 川の流れが濁り、流木が混ざりはじめる
- 雨が降り続いているのに川の水位が下がる



○土砂災害危険箇所

がけ崩れ、土石流など、土砂災害による被害の恐れのある箇所を示したものです。

防災マップの凡例



地震・津波に備える

地震は、台風や土砂災害などと違い、いつどこで発生するか予測の難しい自然災害です。いざという時にあわてず適切に行動できるよう、日頃から地震に対しての知識や心構えを身に付けておきましょう。

想定される地震

震源	マグニチュード	最大震度
種子島東方沖	8.2	6弱
南海トラフ【西側】	9.1	6弱
鹿児島湾直下	7.1	6弱



地震発生時の行動

地震発生



- 命を守る
- 落ち着いて自分の身を守る

※家屋倒壊や土砂災害の危険性がある場合はすぐに避難
※沿岸部は津波の恐れがあるのですぐに避難

1分～5分



- 家族を守る
- 家族の安全を確認
 - 火元を確認・初期消火
 - ケガをしないように靴を履く
 - ※余震に注意

5分～10分



- 地域を守る
- 隣近所の安全を確認
 - ラジオなどで情報を確認
 - ガスの元栓を閉める
 - ※通電火災を防ぐためブレーカーを切って避難

10分～数時間



- 助け合い
- 協力して消火・救出活動
 - 水や食料は備蓄品でまかなう
 - 災害情報・被害情報の収集
 - ※壊れた家には入らない

こんな時は！

路上にいた！

- 看板や割れたガラスの落下に注意
- ブロック塀などの倒壊に注意

車を運転していた！

- 道路の左側に停め、エンジンを切る
- キーは付けたまま、ロックもしない
- 貴重品は持ち出し、徒步で避難

エレベーターの中にいた！

- 最寄りの階に停止させ、すぐに降りる

津波から身を守る



- 小さな揺れでも油断禁物
- 「より高い場所」へ避難
- 警報・注意報の解除まで戻らない

防災マップの津波浸水想定区域は、最大クラスの津波による浸水域と浸水深を示したものです。

- 南海トラフ地震 …… 最大津波高 3.2m (到達時間81分)
- 鹿児島湾直下地震 … 最大津波高2.36m (到達時間32分)

最大クラスの津波から身を守るため、標高10m以上の場所まで避難してください。

防災マップで標高10mの等高線表示を確認しておきましょう。

桜島大噴火に備える

日頃の備え

●事前に避難先を決定

- ・桜島から離れた降灰の影響がない避難先(親戚宅・友人宅など)を探しましょう。
- ・風向きによって降灰の範囲が変わるので、複数の避難先を検討しましょう。

●長期の避難生活に備えて食料などを備蓄

- ・数日間の降灰や、降灰による土石流の影響で、避難生活が長引くことが予想されます。
- ・避難生活に必要なものを備蓄しておきましょう。

火山に関する情報の入手先

気象庁
火山活動
の状況
(桜島)



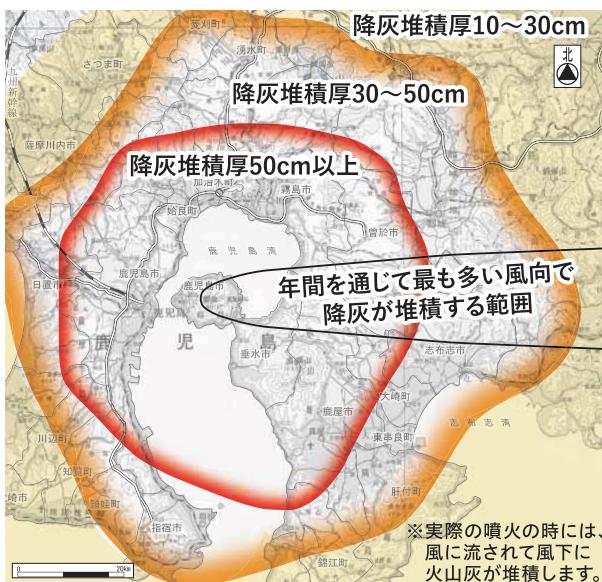
噴火予報及び噴火警報が発表されたら

- 降灰を避けるため風向きを確認し、風向きに対して直角方向に避難
- 大地震の発生に注意(P34参照)
- 海岸付近にいる方は、津波の恐れがあるので、高台に避難

気象庁
降灰予報
(桜島)



大規模噴火時の降灰分布予測



※大正噴火では、大量に噴出した軽石・火山灰が、西寄りの風に乗り輝北地区や高隈地区を中心に大量に降り注ぎ、最も多いところでは1m以上降り積もるなど、辺り一面、灰色に埋め尽くされました。

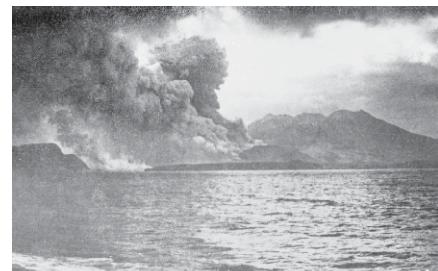
鹿屋市で予想される噴火の影響

予想される噴火シナリオ	現象	影響
前兆現象	地震	桜島の周辺地域でも地震が群発します。
	大地震	大規模噴火に伴い、震度5強程度の地震が発生する可能性があります。
	津波	地震や海底噴火などにより約2mの津波が発生する可能性があります。
	噴火の開始	噴火の際は大量の降灰が数日続き、噴火後の2~3日で50cm以上になる可能性があります。 ▼降灰堆積厚ごとの影響の目安
50cm程度	降灰	50cm程度 <ul style="list-style-type: none">・木造家屋が倒壊する可能性があります。・山間部では、土石流が多発します。
	30cm程度	30cm程度 <ul style="list-style-type: none">・河川では、洪水氾濫が起こりやすくなります。
噴火の終息	土石流・洪水	火山灰が積もると、少しの雨でも洪水や土石流が発生しやすくなります。大正噴火時は、その後十数年にわたり、災害が発生したとされています。

大正噴火時の状況

大正3年1月12日に起きた桜島の大正噴火は、溶岩や大量の軽石・火山灰を降らせたほか、地震、津波、地盤沈下、土石流なども発生し、桜島を中心に死者・行方不明者58人、負傷者112人、全焼家屋2,148戸、全倒家屋113戸の被害が発生しました。

現在、桜島のマグマの蓄積は、2020年代に大正噴火が起こる前のレベルまで戻るということが推定されており、大正噴火級の大規模噴火への警戒が必要です。



牛根村(現在の垂水市牛根)から
撮影された大正噴火



火山灰が積もった民家
(現在の輝北町上百引)

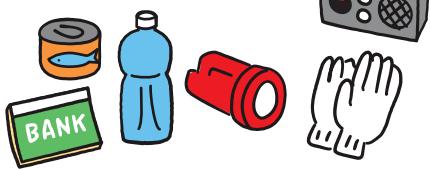
避難の準備

両手があくようにリュックに入れておく

非常持出品

※背負って走れる程度の重さに
(重量10kg以下が目安)

- | | |
|----------------------|-----------|
| □非常食 | □携帯電話・充電器 |
| □飲料水 | □ラジオ |
| □常備薬・お薬手帳 | □懐中電灯・乾電池 |
| □洗面道具 | □軍手 |
| □貴重品
(通帳・保険証・印鑑等) | □衣類 |
| □現金 | □寝具 |
| □家・車のカギ | |
| □はさみ・缶切り | |
| □筆記用具 | |



自宅や避難所で過ごすための物

備蓄品

※食品類の賞味期限や用品の点検を定期的にしましょう!

最低でも3日分(できれば7日分)を備蓄

- 飲料水(1日2ℓ×家族の人数×3日分)
□食料(インスタント・レトルト・缶詰など)

※大規模災害時には、ライフラインや物流の復旧に時間を要することが考えられるため、調理に手間のかからないものを各自で十分に用意しておく。

- | | |
|----------------------|------------|
| □カセットコンロ
・カセットボンベ | □トイレットペーパー |
| □ポリタンク | □携帯トイレ |
| □紙皿・紙コップ・割り箸 | □洗面・風呂セット |
| □ラップ・ポリ袋 | □ガムテープ |

家族構成に合せた準備を

乳幼児のいる場合

- ミルク(粉・液体)・
哺乳瓶
□離乳食
□紙おむつ・おしり拭き
□母子健康手帳 など

何かと役立つアイテム

- ウェットティッシュ
□ビニールシート
□使い捨てカイロ
□アイマスク など

その他必要な物

- | | |
|---|---|
| □ | □ |
| □ | □ |
| □ | □ |
| □ | □ |

「ローリングストック法」で
常時保存

使いながら備蓄する

普段から食べている食品を少し多めに買っておき、
賞味期限が切れる前に食べて、食べた分を買い足し
備蓄していく方法(飲料水、レトルト食品、缶詰など)



災害に備えるうえで、必要な三要素 「自助」「共助」「公助」

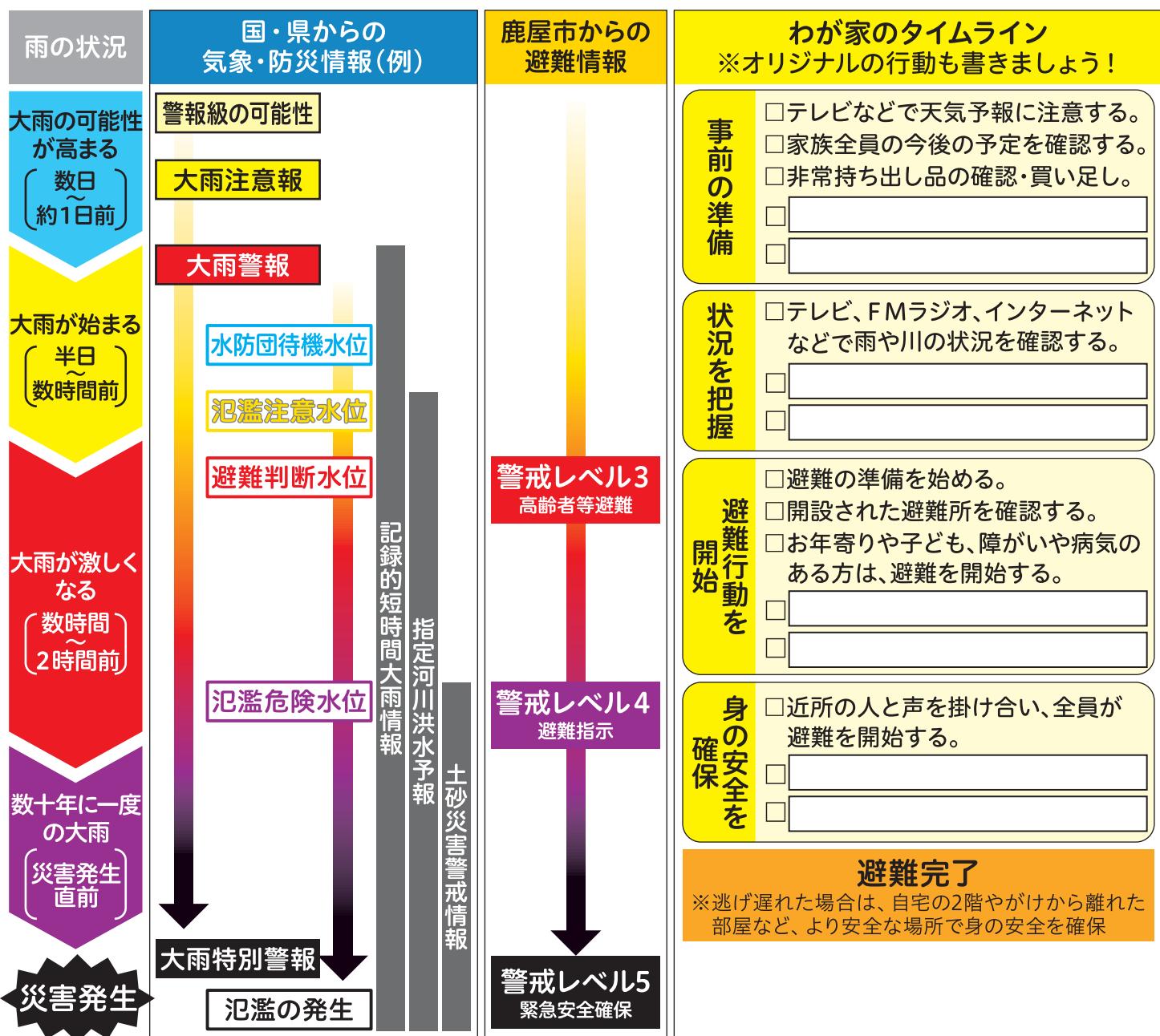
災害による被害を最小限に抑えるためには、
自助・共助・公助の連携が不可欠です。
特に、「自助(自分の命は自分で守る)」、「共助
(自分たちの地域は自分たちで守る)」の考え方
方が重要になります。



タイムラインを作成

タイムラインを作成することで、いざという時にあわてずに行動できます。

災害に備えて、家族で「いつ・だれが・どう行動する」ということを考えてタイムラインを作成しましょう。



避難のタイミングを考える

避難にかかる時間を計算して、避難行動を開始するタイミングを考えましょう。



防災マップ拡大版ホルダー

小学校区を対象とした防災マップ拡大版を作成しました。
自宅や避難所の位置を確認して、○印をつけましょう。

No.	小学校区	No.	小学校区
1	鹿屋小学校区	10	西俣小・南小学校区
2	祓川小学校区	11	高隈小学校区
3	大黒小・東原小学校区	12	輝北小学校区(市成・高尾)
4	寿小・寿北小・笠野原小学校区	13	輝北小学校区(百引・平南)
5	田崎小学校区	14	串良小学校区
6	西原小・西原台小学校区	15	細山田小学校区
7	花岡学園校区	16	上小原小学校区
8	野里小学校区	17	下名小・吾平小学校区
9	大姶良小学校区	18	鶴峰小学校区

いざというときの連絡先

消防(火事・救急)…119 警察(事件・事故)…110 海上保安庁(海の事件・事故)…118

鹿屋市

鹿屋市役所 本庁 ……………… 0994-43-2111
鹿屋市役所 上下水道部 ……………… 0994-43-2800
鹿屋市役所 輝北総合支所 ……………… 099-486-1111
鹿屋市役所 串良総合支所 ……………… 0994-63-3111
鹿屋市役所 吾平総合支所 ……………… 0994-58-7111

国・県など

鹿児島地方気象台 ……………… 099-250-9912
大隅河川国道事務所 ……………… 0994-65-2541
大隅河川国道事務所 鹿屋出張所 … 0994-43-0660
大隅河川国道事務所 鹿屋国道維持出張所 ……………… 0994-43-4881
鹿児島県 大隅地域振興局 ……………… 0994-52-2083

消防・警察

大隅肝属地区消防組合 中央消防署 0994-52-1199
大隅肝属地区消防組合 東部消防署 0994-63-5499
大隅肝属地区消防組合 輝北分署 … 099-486-0119
鹿屋警察署 ……………… 0994-44-0110

ライフライン

九州電力(株)鹿屋営業所 ……………… 0120-986-806
NTT(電話サービスの故障など) ……………… 113または 0120-444-113

わが家の防災活用メモ

災害は家族が一緒にいる時に起こるとは限りません。いざという時に、あわてず行動できるように、家族で防災会議を開きましょう。

自宅や周辺の危険箇所

※防災マップ、拡大マップで確認しましょう。

洪水浸水想定区域 ある(浸水深 m) ない

その他気になるところ

土砂災害(特別)警戒区域

ある ない

土砂災害危険箇所

避難場所・集合場所

※防災マップ、拡大マップで確認しましょう。

※一次避難所は最初に開設する避難所で、中学校区ごとに14箇所あります。

一次避難所

離ればなれになったときの集合場所

一番近い指定避難所

家族の状況

※連絡先を確認しておきましょう。

氏名	生年月日	血液型	学校・勤務先の電話番号	携帯電話番号

避難の支援をしてくれる(支援する)人

※連絡先を確認しておきましょう。

氏名	自宅・勤務先の電話番号	携帯電話番号

家族と連絡を取る方法を確認

	災害用伝言ダイヤル	災害用伝言板
NTT	<p>171 にダイヤルし、ガイダンスにしたがう</p> <p>録音する場合 再生する場合</p> <p>1 2</p> <p>連絡を取りたい人の固定電話や携帯電話の番号を入力</p> <p>伝言を録音 伝言を再生</p>	<p>災害用伝言板(web171) インターネットを利用して被災地の人の安否確認ができます。パソコンやスマートフォンなどから災害用伝言板(web171)にアクセスし、</p> <p>連絡を取りたい人の固定電話や携帯電話の番号を入力して安否情報(伝言)を登録・確認します。</p> 
携帯電話各社の同様のサービス	2022年3月31日をもって音声お届けサービスの提供を終了しました。 災害時における安否確認は、右欄の「災害用伝言板」をご利用ください。	  

【発行】鹿屋市 市民生活部 安全安心課 (初版:令和2年3月発行)

〒893-8501 鹿児島県鹿屋市共栄町20番1号 TEL(0994)43-2111 FAX(0994)43-2001

この防災マップは特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)を活用して作成しました。